Panasonic

MRX

取扱説明書
バスルーム

このたびは、バスルーム“MRX”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2 ～ 5 ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■この取扱説明書は当社製品に関するものです。他社製品との組み合わせで採用された場合は、他社製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

■保証書は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■転居される場合は、製品を安全にお使いいただくために、新しく入居される方、または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

保証書付き

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

  してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

ご使用の前に

⚠警告

分解禁止

全般的なこと

● **分解・修理・改造は絶対に行わない**
感電や故障、水漏れの原因となります。

必ず守る

全般的なこと

● **組み込まれる機器・混合水栓などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る**
使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の原因となります。）

⚠注意

禁　止

収納・窓枠

● **収納関連材に刃物やガラス製のものを置かない**
落下した場合、けがをするおそれがあります。特に、フロスト調トレイ・フロスト調テーブルの場合は滑りやすくなっていますのでご注意ください。

● **収納関連材・窓枠に3kg以上の物を置かない**
収納関連材・窓枠が破損して、けがをするおそれがあります。

必ず守る

浴槽

● **風呂ふたは必ず浴槽に合ったものを使用する**
ふたが外れたりして、けが・やけどをするおそれがあります。

水栓

● **凍結が予想される場合は、混合水栓や配管の水抜きを行う**
水抜きを行わないと、凍結破損し水漏れの原因となります。

ドア

【スイングドア・スタンダードドア・2枚折りドア・ライトインドアの場合】

● **ドアは、緊急救出用のつめが上がった状態で使用する【32～33ページ参照】**
確実に上がった状態にしていないと、ドア本体が脱落し破損やけがのおそれがあります。

ご使用時に

⚠警告

禁　止

全般的なこと

- **幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない**
- **浴室内で幼児だけで遊ばせない**
  おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。

浴槽

- **風呂ふたに乗ったり、体重をかけたりしない**
  ふたが外れたりしておぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。

ミラー

- **ミラー部に衝撃を与えない**
  割れて、けがをするおそれがあります。

水栓

- **シャワーには60℃以上の熱湯を通水させない**
  器具が破損し、やけどをするおそれがあります。
- **W（ダブル）節水シャワーのささっとワイドシャワーは、顔には使用しない**
  直接目や耳などに当たると、けがをするおそれがあります。

照明器具

- **照明器具のカバーを外したり、破損したまま使わない**
  感電したり、ランプが割れてけがをするおそれがあります。
- **照明器具に直接水やお湯をかけない**
  感電の原因となります。
- **照明器具にタオルなどを掛けない**
  過熱して火災になる原因となります。

接触禁止

水栓

- **混合水栓のお湯側は、熱くなるので触らない**
- **混合水栓は、カバーを外したまま使用しない**
  やけどをするおそれがあります。

必ず守る

水栓

- **お湯を使うときは、温度をよく確める**
  温度をよく確めないと、やけどや浴槽を傷めるおそれがあります。
- **混合水栓の使用後は、湯用ハンドルを先に閉める**
  湯用ハンドルを先に閉めないと、次に栓を開けたときに高温のお湯が出てやけどをするおそれがあります。
- **温度調節ハンドル付の混合水栓を高温で使った後は、必ず温度調節ハンドルの目盛りを40以下に戻す**
  40 以下に戻さないと、次に使うとき、やけどをするおそれがあります。
- **湯側の止水栓の調整は、湯温を下げて行う**
  配管が冷めていないため熱い湯が出てやけどの原因となります。

安全上のご注意

ご使用時に（つづき）

⚠注意

禁　止

全般的なこと

- **浴槽フランジ・カウンター・収納関連部材などに足を掛けたり、乗らない**
  守らないと、破損や転倒によるけがのおそれがあります。

浴槽

- **浴槽に無理な力を掛けない**
  ひびが入って水漏れしたり、けがをするおそれがあります。
- **満水状態の浴槽に、一気に入浴しない**
  あふれた湯が、ドアなどから浴室外に漏れる原因となります。

床排水口

- **排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない**
  排水部分を傷めて水漏れの原因となります。
- **床の排水口カバーを外したまま使わない**
  足を引っ掛けて転倒したり、ヘアキャッチが破損してけがをするおそれがあります。

カウンター

- **カウンターのキャップやエプロンを外したままで使わない**
  混合水栓や給湯配管が熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

水栓

- **温度調節ハンドル付のシャワー混合水栓の上面にものを置かない**
  落下した場合、けがをするおそれがあります。また、水栓に傷がついたり汚れの原因となります。

ドア

- **ドアを開けたままで入浴しない**
- **ドアに勢いよく水をかけない**
- **ドアのガラリ（通気口）を外したままで使用しない**
  浴室外に水漏れする原因となります。
- **ドアにもたれかからない**
  変形し、枠のすき間などからの蒸気漏れの原因となります。

【ドアが強化ガラス仕様の場合】

- **ドアを勢いよく開閉したり、手足などを挟まない。また、ガラスに物（鋭利な物など）をぶつけたりしない**
  ガラスは破損して、けがをするおそれがあります。

窓枠

- **窓枠に足を掛けたり、乗ったり、寄りかからない**
  守らないと、破損や水漏れ、転倒によるけがのおそれがあります。

照明

- **点灯中のランプを直接見続けない**
  目を傷める原因となります。
- **電球形蛍光灯は、調光（明るさが調節できる）機能のついた器具や調光付照明と組み合わせて使用しない**
  守らないと破損や発煙の原因となります。

物干しバー

- **物干しバーにぶらさがらない**
  物干しバーが落下してけがをするおそれがあります。

必ず守る

床

- **浴室内は、せっけん液などですべりやすくなるので気をつける**
  注意しないと転んで、けがをするおそれがあります。

ドア

- **ドアの開閉の際、手足を挟まないよう注意する**
  けがをするおそれがあります。

物干しバー

- **物干しバーを受け具にしっかりはめ込む**
  しっかりはめ込まないと、物干しバーが落下してけがをするおそれがあります。

お手入れ時に

⚠警告

禁　止

全般的なこと

- **固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない**
  金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因となります。

浴槽

- **ゴム栓用ヒートン本体を緩めない**
  水漏れの原因となります。

床排水口

- **排水トラップ本体は、絶対緩めない**
  洗い場との間に、すき間が生じ水漏れの原因となります。

ドア

- **ドアの縦枠のキャップ（ねじ穴隠し）を外さない**
  浴室外に水漏れする原因となります。

照明器具

- **照明器具は、点灯中や電源を切った直後にランプを触らない**
  やけどをするおそれがあります。

必ず守る

全般的なこと

- **照明（ランプ交換）・暖房換気乾燥機・換気扇などの電気部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う**
  切らないと、感電やけがをするおそれがあります。

水栓

- **水抜きをする際、混合水栓を高温で使った後は、しばらく水を流してから行う**
  しばらく水を流さないと、混合水栓内に残ったお湯が出てやけどをするおそれがあります。
- **ストレーナは清掃・調整後に必ず、キャップを元どおりに取り付ける**
  湯側のストレーナは熱くなるので、キャップを取り付けないとやけどの原因となります。

照明器具

- **照明器具は指定されたランプを使う**
  指定されたランプを使わないと、火災の原因となります。

⚠注意

接触禁止

暖房換気乾燥機

- **暖房換気乾燥機の運転中は、ルーバーが熱くなるので触らない**
  やけどをするおそれがあります。

必ず守る

全般的なこと

- **お手入れ・取り外しは決められた手順・項目で行う**
  守らないと、やけど・けが・水漏れの原因となります。
- **照明ランプの交換や、暖房換気乾燥機・換気扇などのお手入れの際は、安定した踏み台を使う**
  安定した踏み台を使わないと、バランスを崩して転倒し、けがをするおそれがあります。

壁・換気扇

- **目地が切れたり浮いたりしたときは、すぐに修理を依頼する**
  すぐに修理しないと、水漏れの原因になります。
- **換気扇のルーバーは、清掃後に必ず元どおりに取り付ける**
  守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

照明器具

- **照明カバーは確実に取り付ける**
  守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

もくじ

はじめて使うとき

「安全上のご注意」
（2 ～ 5 ページ）を必ず
お読みください。

はじめに

お使いになる前に

ふだん使うとき

体の疲れをとって、
心をリラックスさせて…。
お風呂は心も体もきれいに
する空間です。
本書をお読みのうえ、
正しく使ってください。

使いかた

必要なとき

バスルームを快適にお使い
いただくためにお役立てくだ
さい。
また、修理を依頼される
前には「故障かな？」
（34 ～ 35 ページ）の表に
したがって、点検される
ことをおすすめします。

お手入れとメンテナンス

困ったとき

※脱衣室側からドアを取り外す
ことができます。

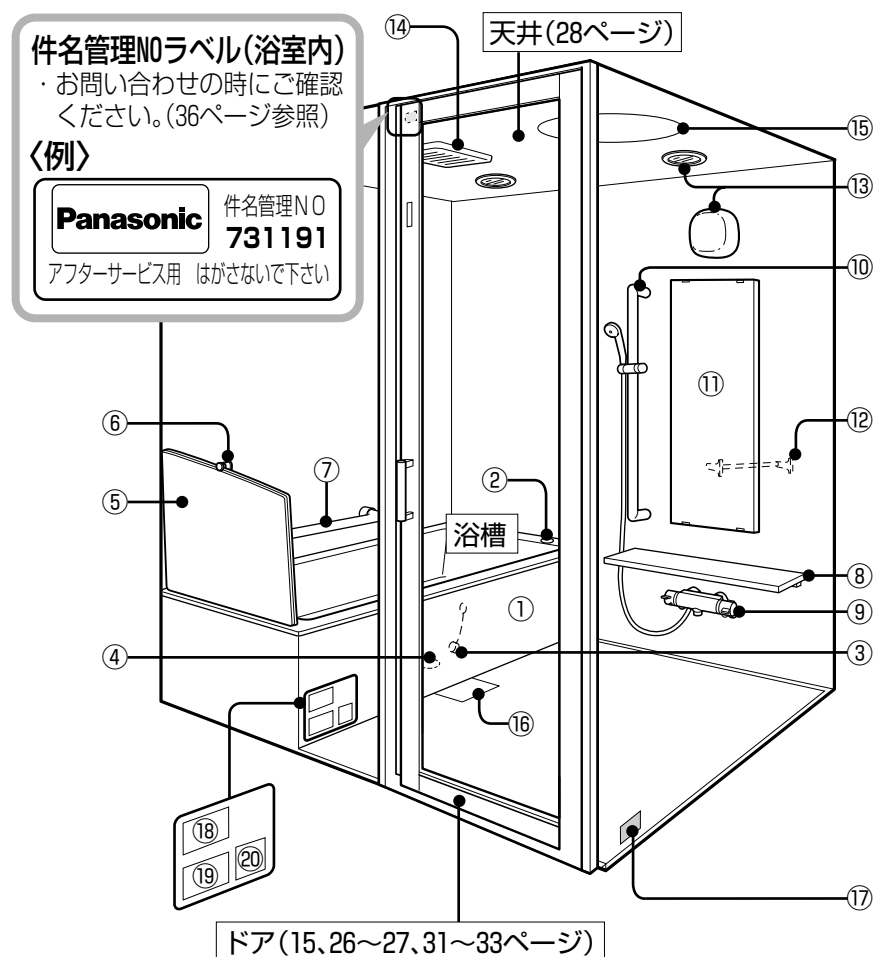
便利な情報

各部のなまえ

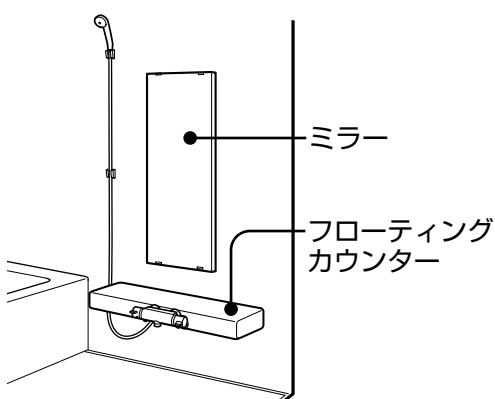
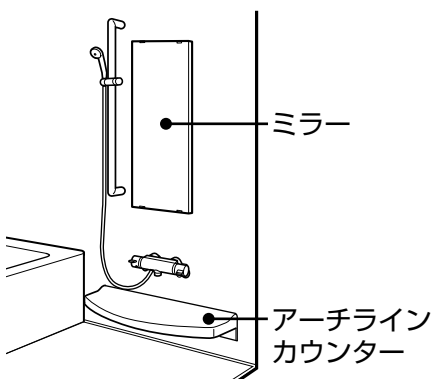
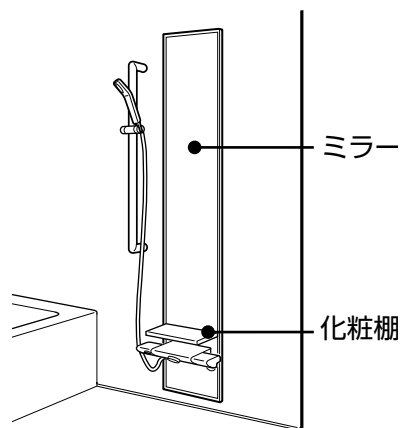
※下図は、構成プランの一例です。他の構成プランの場合、下図とは多少異なります。

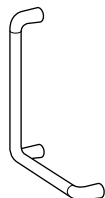
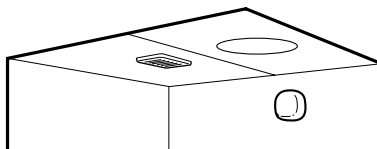
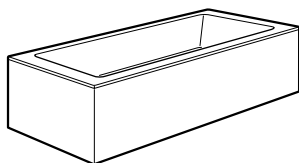
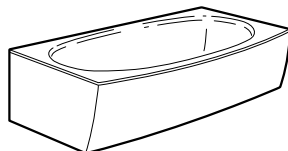
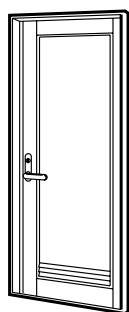
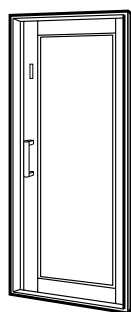
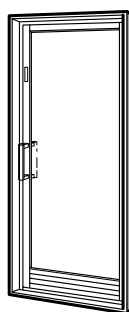
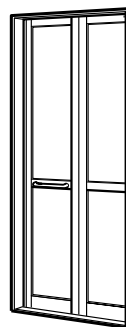
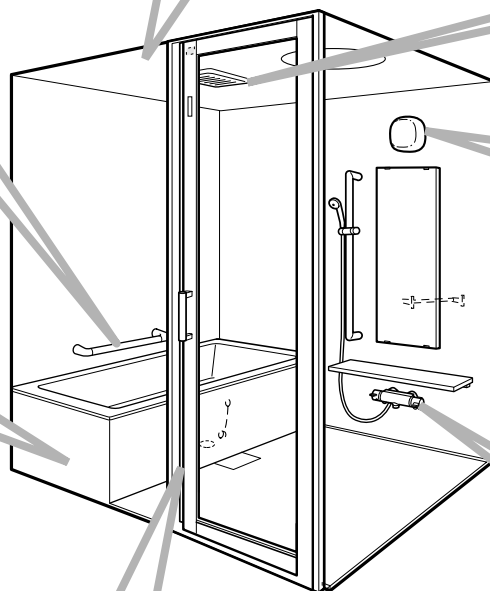
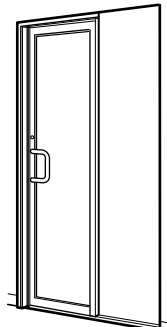
- □は**注意ラベル**・**お手入れラベル**・**エプロン脱着ラベル**を表しています。
- ■は**品番ラベル**を表しています。お問い合わせのときにご確認ください。
- 製品には、下図以外にも、注意ラベルがはり付けられています。よくお読みいただき、正しくご使用ください。

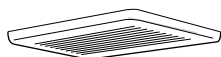
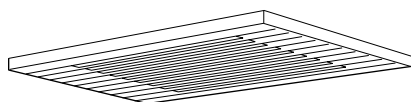
■全体構成図

●バイザーカウンタープラン

①エプロン(21～22ページ)
②ポップアップ式排水栓ボタン(オプション)(12、20ページ)
※ゴム栓式の場合はありません。
③ゴム栓(12、19、29ページ)
※ポップアップ式排水栓ボタンの場合はありません。
④排水栓(12、19～20ページ)
⑤風呂ふた(17、20ページ)
⑥風呂ふたフック(17ページ)
⑦握りバー
⑧カウンター(28ページ)
⑨混合水栓(洗い場側)(13、25ページ)
⑩スライド式シャワーフック(オプション)(14ページ)
⑪ミラー(15、25ページ)
⑫タオル掛け(16、24ページ)
⑬照明(30ページ)
※天井照明と壁付き照明の併設はできません。
⑭換気扇(18、28ページ)
⑮天井点検口
⑯床排水口(23ページ)
⑰品番ラベル
⑱床フロアお手入れラベル
⑲注意ラベル
⑳エプロン脱着ラベル

■プランバリエーション

●フローティングカウンタープラン

●アーチラインカウンタープラン

●縦型ラインフレーム収納プラン

各部のなまえ

※お使いのものに合わせて本書をお読みください。

換気扇

換気扇

「ナノイー」搭載 暖房換気乾燥機

照　明

壁面照明

四角丸ブラケット照明

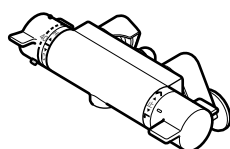
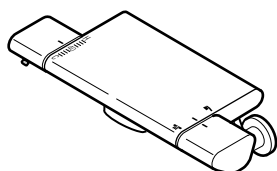
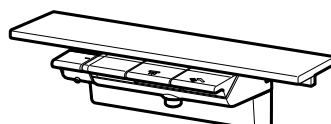
エクセレント照明

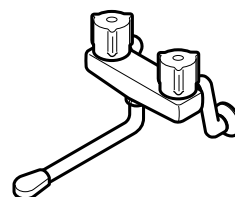
天井照明

ダウンライト

混合水栓

洗い場側混合水栓

サーモ式シャワー混合水栓

ライトタッチ水栓

浴槽側混合水栓

2ハンドル混合水栓

知っておいていただきたいこと

併せてお読みいただく説明書

・お手入れやメンテナンスの詳細は、別冊『お手入れ読本』をお読みください。
・下記の機器のお取り扱いは、それぞれに付属の『取扱説明書』をお読みください。
・混合水栓・暖房換気乾燥機・その他オプション製品（バスホタル／調光付照明／バステレビ／マイクロバブル浴室洗浄）

お願い

●給湯機については、この取扱説明書に記載されていません。
・温度調節がうまくできない場合は、給湯機の取扱説明書をお読みください。
・循環金具（浴槽内のお湯が出てくる部品）や給湯機器の浴室リモコンは、給湯機器の部品です。これらの製品に関するお問い合わせは、設置している給湯機器メーカーにお問い合わせ願います。

はじめて浴室を使うとき

・ワックス成分が残っている場合がありますので、床全面を浴室用洗剤（中性）で清掃してください。（19ページの「お手入れの基本」参照）

浴室をキレイに保つコツ

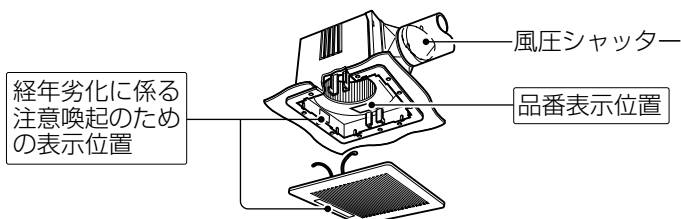
・できるだけ時間をかけず、ラクにお掃除するには、かびの予防が最も効果的です。そのためのポイントは 2 つです。

汚れたら、すぐ落とす。早め早めのお手入れが大切

●風呂上がりに壁や床にシャワーをかけ、汚れを洗い流してください。

浴室内を早く乾かすことが大切

●カウンターなどに大きな水残りがある場合は、タオルなどで水分をふき取ってください。
●入浴後のカビシャット運転（18 ページ参照）をおすすめします。
●浴槽にお湯を残す場合は風呂ふたをしてください。また、なるべく翌朝まで換気してください。
・かびを発生しにくくするためには、浴室の乾燥状態を 1 日 8 時間以上保つことが必要です。

換気扇・品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置（RL3716の場合）

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは / および60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取付設置説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間[a)] 台所　2410時間/年 居室　2193時間/年 トイレ　2614時間/年 浴室　1671時間/年	

注[a)] 常時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間/年とする。

使用上のお願い

・窓枠に突っ張りタイプのブラインドを設置しないでください。
（窓枠が破損したり、目地部が切れ、水漏れの原因となります。）

・犬や猫などを浴室に入れる場合は、つめなどで浴室に傷がつく場合がありますのでご注意ください。

・入浴剤は中性成分のものを使用してください。
（入浴剤を使用する場合は、入浴剤の取扱説明書をご確認ください。）

・中性以外の入浴剤・イオウ分を含む入浴剤・液体入浴剤・温泉水は使わないでください。
また、毛染め剤やカラーリンスなどはすぐに洗い流してください。
（表面の荒れ・変色の原因となります。）

・ヘアピンやカミソリなど、さびの原因となるものを置いたままにしないでください。
（もらいさびの原因となります。）

・飛び散ったシャンプー・リンス・せっけんなどを洗い流してください。
（長時間放置すると、変色・水あかや汚れの付着・かび発生の原因となります。）

・換気扇やバステレビなどの電気機器に故意に水をかけないでください。
（故障の原因となります。）

・換気を十分に行ってください。
（換気をしないと、かび発生の原因となります。）

・浴室内に石や砂があると、製品に傷をつけることがありますのでご注意ください。

・気温が低く混合水栓・水道管凍結のおそれがある場合、水抜きを行ってください。
（混合水栓の取扱説明書参照）

・使用した洗剤は十分に洗い流してください。
（洗い流さないと、変色・変形・割れ・汚れなどの原因となります。）

・エプロンの取り付け・取り外しは決められた手順で行ってください。
（守らないと、部品が破損する原因となります。）

・洗い場排水口に一気に多量の水を流す場合は、浴槽の栓をしっかり閉じてください。
（栓をしないで掃除などに使用した汚水を多量に流すと、浴槽側へ逆流し、浴槽を汚す原因となります。）

お願い

●以下のものは、変色・変形・傷などの原因となりますので、使わないでください。
・風呂水清浄剤
・中性以外の洗剤
・シンナー・ベンジン・灯油・アルコール類など
・漂白剤・クレンザー・みがき粉・薬品（殺虫剤など）
・ナイロンたわし・金属たわし・かめの子たわし・サンドペーパーなど
・メラミンフォーム・硬いスポンジ・研磨剤入りクリーナー

入浴のまえに

浴槽側混合水栓
（オプション）

浴槽にお湯をためる

２～５ページの「安全上のご注意（水栓）」も併せてお読みください。

・詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。
・給湯機（別売）でお湯をためる場合は給湯機の取扱説明書をお読みください。
　また、給湯機でお湯はりをする場合や、温度調節がうまくできない場合も、混合水栓と給湯機の取扱説明書をお読みください。

❶給湯機リモコン（別売）で温度を設定する。

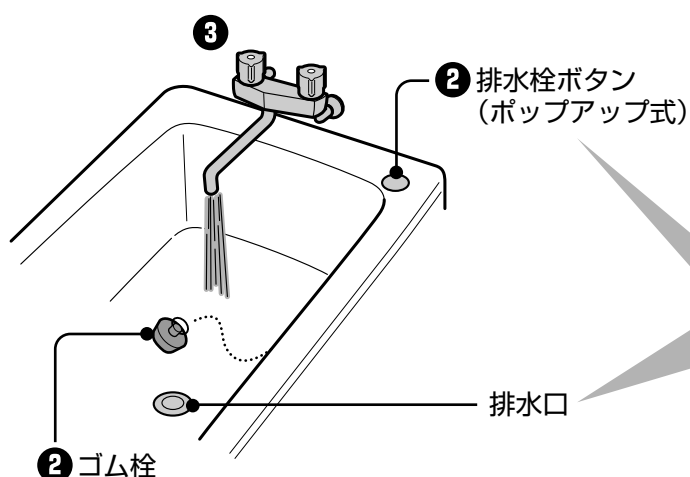
❷排水栓を閉じる。

・ゴム栓式とポップアップ式（オプション）のどちらかになります。

❸お湯を出す。

※水栓の種類によってお湯の出しかたが異なります。
（13ページ参照）

お願い

・浴槽に直接熱湯を入れないでください。
（守らないと浴槽の寿命を短くしたり、変色をおこすおそれがあります。）

入浴中には

洗い場側混合水栓　浴槽側混合水栓（オプション）

お湯を使う

２～５ページの「安全上のご注意（水栓）」も併せてお読みください。

・詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。
・温度調節がうまくできない場合は給湯機（別売）の取扱説明書をお読みください。
・気温が低く水道管が凍結しそうな時は、水抜きを行ってください。（混合水栓の取扱説明書参照）

❶給湯機リモコン（別売）で温度を設定する。

❷お湯を出す。

※水栓の種類によってお湯の出しかたが異なります。

お願い

・給湯機は、ご使用になるお湯より10℃以上高い温度に設定してください。
（サーモ付水栓の場合は、温度調整性能を十分に発揮するためにも60℃給湯をおすすめします。）

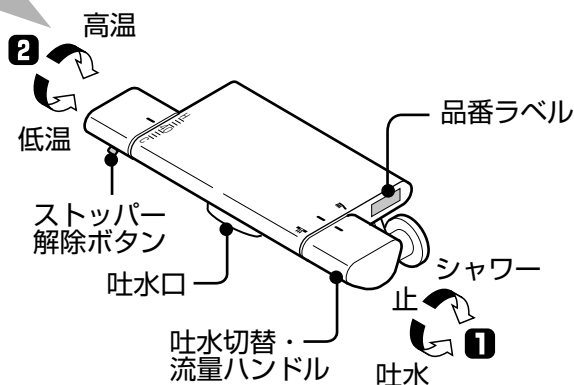
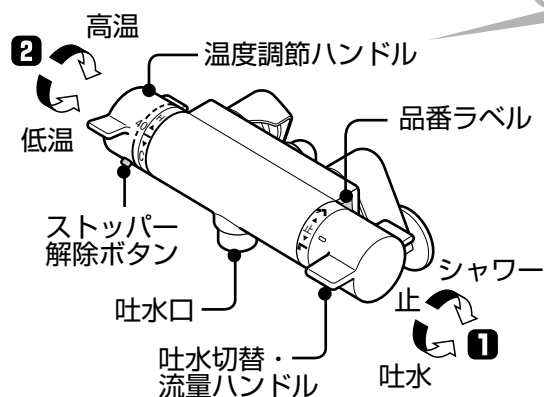
温度調節ハンドル付シャワー混合水栓

1 吐水またはシャワーを選んでお湯を出す。

2 温度を調節する。

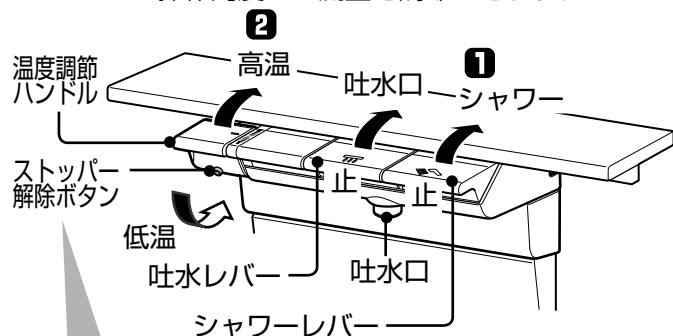
■高温のお湯を出す

ストッパー解除ボタンを押しながら、矢印の方向に回す。

ストッパー解除ボタン：
誤って高温に回らないための
ストッパーを解除します。

ライトタッチ水栓

1 吐水またはシャワーを選んでお湯を出す。

2 温度を調節する。

※レバーの操作角度で、流量を調節できます。

■高温のお湯を出す

・ストッパー解除ボタンを押しながら、温度調節ハンドルを「高温」の方向に回す。

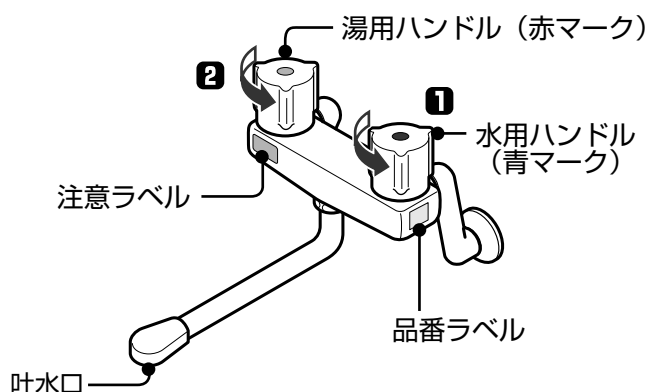
2ハンドル混合水栓

1 水用ハンドルで水を出す。

2 湯用ハンドルでお湯を出す。

・適温にしてください。

■お湯を止める

湯用・水用の順にハンドルを閉める。

入浴中には

W節水シャワー（オプション）　ワンタッチシャワー（オプション）　スライド式シャワーフック（オプション）

シャワーを使う

２～５ページの「安全上のご注意（水栓）」も併せてお読みください。

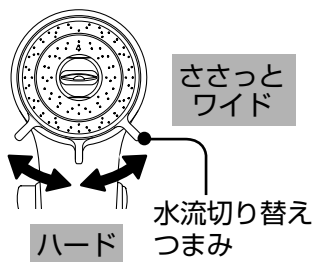
お願い

・W節水シャワー・ワンタッチシャワーの使用後は、必ず「出」の状態にしてから混合水栓の吐水切替・流量ハンドルで止水してください。
（水圧によりホースを傷めるおそれがあります。）

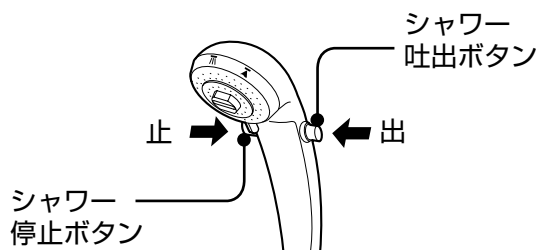
・混合水栓のハンドルはゆっくり回してください。
（ゆっくり回さないと、ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがあります。）

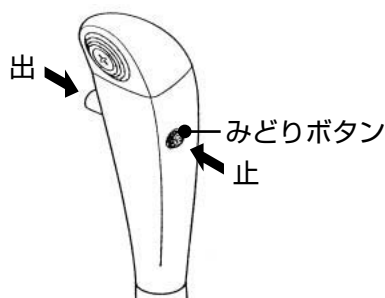
W節水シャワー

■いろいろな種類のシャワーを楽しむ

・ツマミを切り替えて、３種類のシャワーを楽しめます。

レギュラー	ハード	さささっとワイド
心地よい広がりのあるシャワー	肌あたりの強いシャワー	浴槽の掃除後洗剤流しに使う

■シャワーをワンタッチで止める（ワンストップ機能）

・シャワー停止ボタンを押すと、シャワーが止まります。

ワンタッチシャワー

・みどりボタンを押すだけで、シャワーを止められます。

スライド式シャワーフック

・シャワーホースをホースフックに掛けられます。
・シャワーフックは前後に角度調節できます。

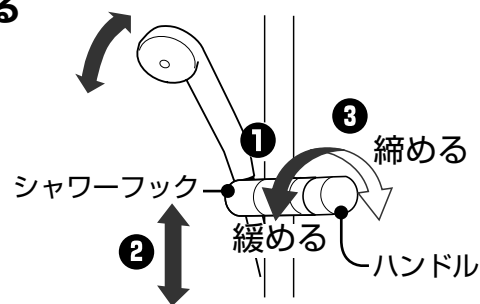
■シャワーフックを上げ下げする

❶ハンドルを緩める。

❷シャワーフックを上げ下げする。

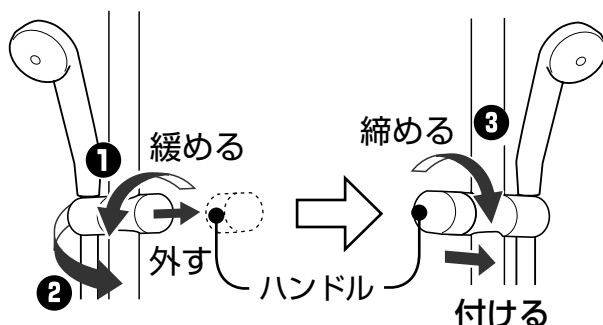
❸ハンドルを締める。

お願い

・握りバーとして使用しないでください。

■シャワーフックの左右を入れ替える

❶ハンドルを緩めて、取り外す。

❷シャワーフックの向きを変える。

❸ハンドルを締めて、取り付ける。

ミラーを使う

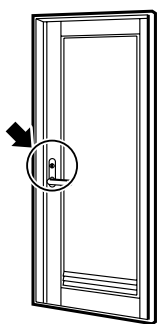
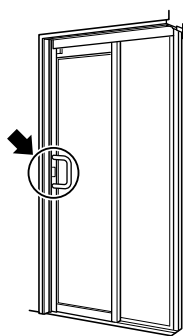
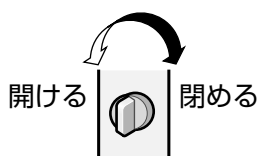
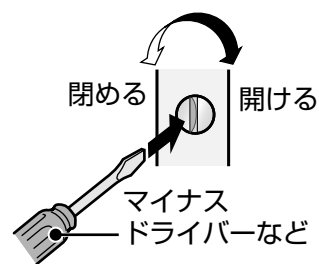
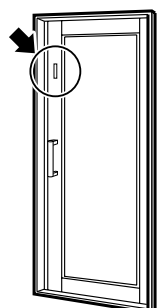
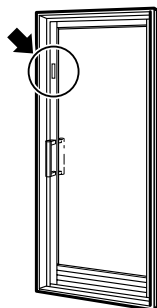
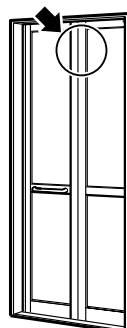
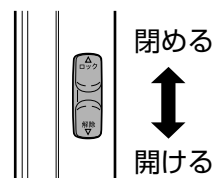
2～5ページの「安全上のご注意（ミラー）」も併せてお読みください。

※ミラーは湯気によりくもります。

ドアの鍵を閉める

2～5ページの「安全上のご注意（ドア）」も併せてお読みください。

お願い

・小さなお子様がいるご家庭では、お子様が一人で浴室内に入らないように、脱衣室から施錠しておくことをおすすめします。
・2枚折りドアの場合、ドアを勢いよく閉めると換気扇などから異音が発生することがありますが、異常ではありません。

入浴のあとに

収納関連材（オプション） 物干しバー（オプション）

バス用品を収納する

2～5ページの「安全上のご注意（収納）」も併せてお読みください。

⚠注意

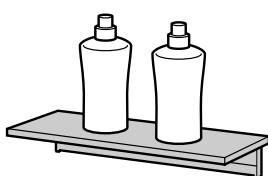
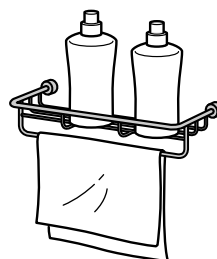
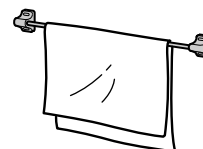
禁止

● **収納関連材・窓枠に3kg以上の物を置かない**
収納関連材・窓枠が破損して、けがをするおそれがあります。

収納関連材

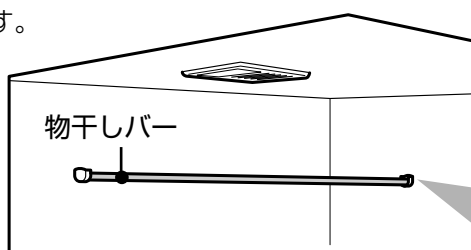
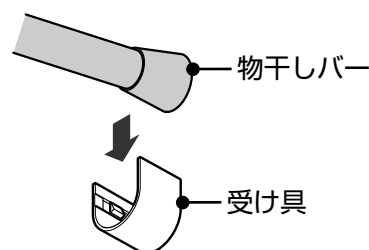
・小物などを置いたり、タオルなどを掛けることができます。

●収納棚

●収納テーブル

●ワイヤーハンガー（タオル掛け）

●タオル掛け

洗濯物を干す

2～5ページの「安全上のご注意（物干しバー）」も併せてお読みください。

物干しバー

・浴室で洗濯物を干すことができます。

風呂ふたをする

2～5ページの「安全上のご注意（浴槽）」も併せてお読みください。

・入浴のあとは、風呂ふたをすることをおすすめします。

お願い

・風呂ふたを置くときは、浴槽面に衝撃をあたえないように置いてください。
（守らないと、浴槽が傷つく原因となります。）
・風呂ふたは、湯をかき回したり、すのこ代わりに使用しないでください。
・風呂ふたをしたまま湯を沸かしすぎると、風呂ふたが変形することがありますのでご注意ください。

■風呂ふたをしないとき

・風呂ふたフックで固定してください。

入浴のあとに

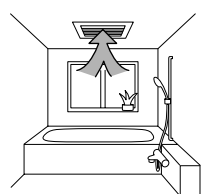
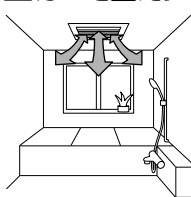
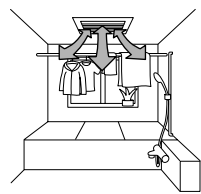
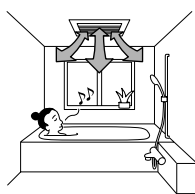
換気扇　暖房換気乾燥機（オプション）

換気をする

・詳しくは暖房換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。
　10ページの「浴室をキレイに保つコツ」も併せてお読みください。
・カビを生えにくくするため、入浴後にドア・窓を閉め、風呂ふたをするかお湯を抜いてから、換気扇または換気運転（カビシャット運転）をお薦めします。

換気扇

❶脱衣室の換気スイッチを入れる。

「ナノイー」搭載 暖房換気乾燥機

※ 乾燥涼風 を押すと、乾燥運転が始まります。さらに 乾燥涼風 を押すと、涼風運転が始まります。

※暖房換気乾燥機（電気式）は消費生活用製品安全法（消安法）における長期使用製品安全点検制度の特定保守製品です。詳しくは暖房換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。

お願い

・入浴中は換気運転を「停止」することを、おすすめします。入浴中に換気する場合は、以下の点にご注意ください。
　※換気扇・暖房換気乾燥機の表面に付いた水滴が落ちることがあります。
　※冬場はドアのガラリ（通気口）から冷たい空気が入り、肌寒く感じることがあります。
・24時間換気システムをご採用の場合は、住宅内の空気環境を維持するため、換気扇・暖房換気乾燥機の24時間連続換気をお使いください。
　（運転を停止すると、換気機能が損なわれ適切な換気ができません。）
・換気扇や暖房換気乾燥機に故意に水をかけないでください。（故障の原因となります。）
・ドアを急速に開閉すると、風圧シャッター（逆流防止部品）（10ページ）が働き音がする場合があります。（異常ではありません。）

お手入れの基本・浴槽まわり

ゴム栓

準備

・やわらかい布やスポンジ
・吸盤【ポップアップ排水栓】
・浴室用洗剤（中性）
※中性洗剤以外の洗剤やたわしは使わないでください。

お手入れの基本

❶清掃する個所全面を十分にぬらしてから、浴室用中性洗剤をまんべんなく散布し、2～3分ほどおく。（汚れを分解させます。）

❷やわらかいスポンジに十分に水を含ませ軽く絞り、洗剤を広げるように清掃する個所全面を軽くこする。

❸シャワーで洗剤をよく洗い流す。
※お手入れの後は、浴室内を十分に換気してください。

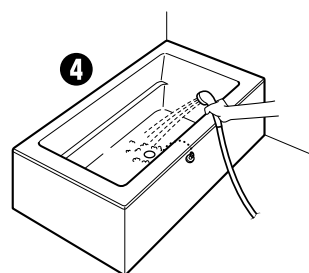
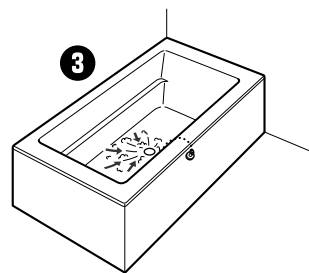
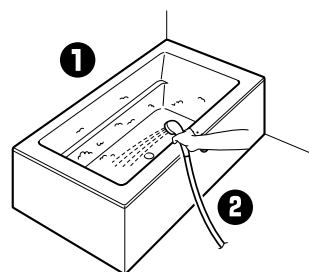
浴槽（毎日）

・浴槽の排水にやや時間がかかりますので、下記の手順で清掃してください。

❶洗剤で汚れを落とす。

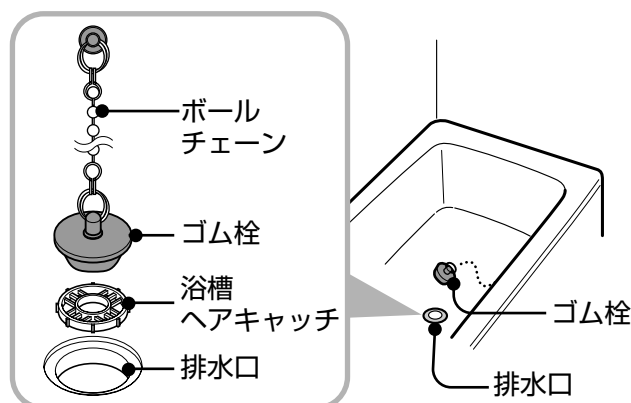
❷浴槽についた泡を十分にシャワーで洗い落とす。

❸浴槽にたまった水が、ほぼ流れ出てしまうまで待つ。
・浴槽に水がたまっている時さらに水をかけると、排水にかなり時間がかかります。（浴槽に残った泡が大きくなるためです。）

❹残った泡全体にまんべんなく水がかかるように、シャワーで洗い落とす。

ゴム栓（1か月に1回程度）

2～5ページの「安全上のご注意（浴槽）」も併せてお読みください。

・ごみなどが付着すると、排水栓が閉まりにくくなりお湯が抜けることがあります。

❶排水栓内側の汚れを落とす。
・髪の毛・ぬめりなどを、取り除いてください。

❷洗剤を十分に洗い流す。

浴槽まわり

ポップアップ排水栓（排水栓・排水栓ボタン）　風呂ふた

ポップアップ排水栓（1 か月に 1 回程度）

■排水栓

・ごみなどが付着すると、排水栓が閉まりにくくなりお湯が抜けることがあります。

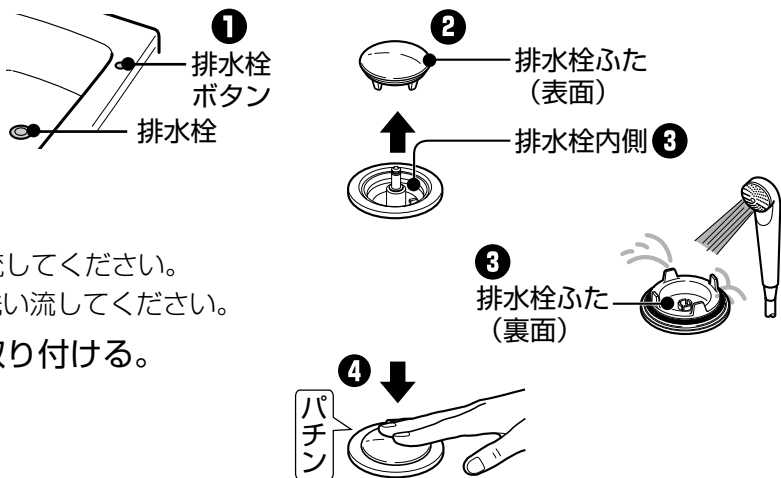
❶排水栓ボタンを押す。

❷排水栓ふたを取り外す。

❸汚れを落とす。

・排水栓ふた裏面の汚れを、シャワーなどで洗い流してください。
・排水栓内側の汚れ（髪の毛・ぬめりなど）を、洗い流してください。

❹洗剤を十分に洗い流し、排水栓ふたを取り付ける。

・「パチン」と音がするまで押してください。

・排水栓ふたのパッキン切れやごみ詰まりの状態で使用しないでください。（お湯が抜ける原因となります。）

■排水栓ボタン

・汚れが付着すると、ボタンがスムーズに動かなくなります。

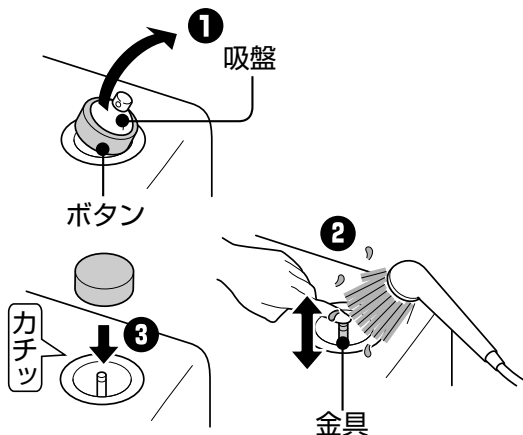
❶ボタンを吸盤などで取り外す。

・吸盤などで、引っ張り上げてください。

❷汚れを落とす。

・ボタンのぬめりなどを取り除いてください。
・ボタンの内側と金具にシャワーを当てながら、中央の金具を押して上下させてください。汚れが落ちると、スムーズに動くようになります。

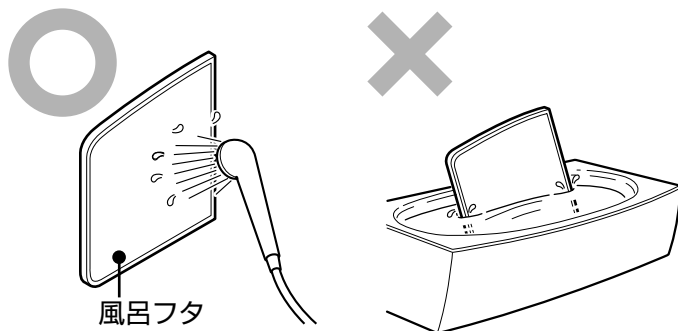
❸洗剤を十分に洗い流し、ボタンを取り付ける。

・「カチッ」と音がします。

風呂ふた（1 週間に 1 回程度）

❶汚れを落とし、洗剤を十分に洗い流す。

お願い

・風呂ふたは、必ずシャワーで洗ってください。
（浴槽でつけ置き・つけ洗いをすると、風呂ふた表面から水が入り込み、抜けなくなります。）

（図は組みフタの場合です。巻きフタも同様に取り扱ってください。）

エプロン（3～6か月に1回程度）

・エプロンを取り外して、エプロン内の清掃をしてください。

お願い

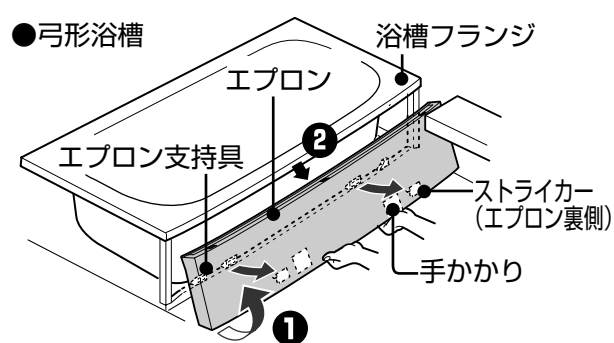
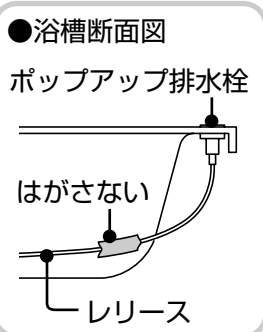
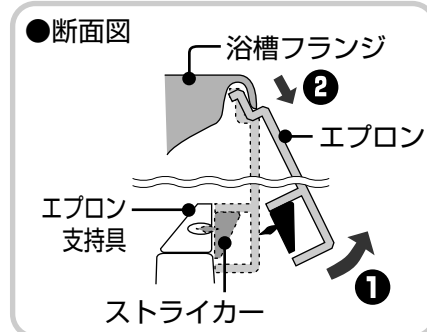
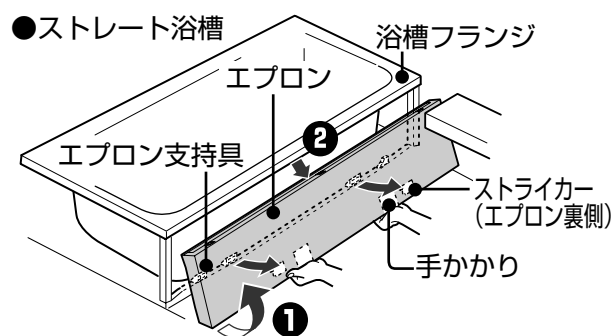
・お手入れのまえに、浴槽内のお湯または水を抜いてください。
（水の重さで、エプロンが取り付けにくい場合があります。）
・お手入れ時は、厚手のゴム手袋を使用してください。
・エプロンの重さは3～5kgです。取り扱いにはご注意ください。

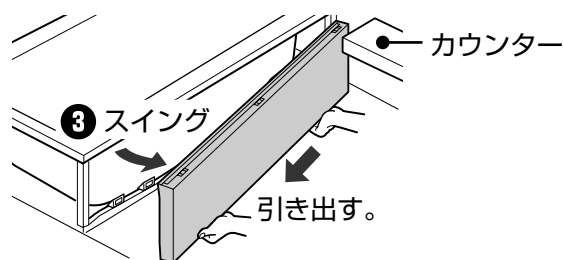
■エプロンを取り外す

❶エプロンの下部の手かかりを手前に引っ張る。

・ストライカーがエプロン支持具から外れます。
・弓形浴槽の場合、手かかりとエプロンの中央部を持ってください。

❷浴槽フランジから取り外す。

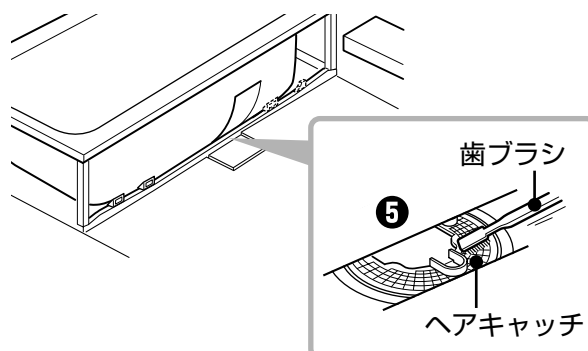
・ポップアップ排水栓をご採用の場合は、レリーズを浴槽にはり付けた状態にしておいてください。

❸浴槽長辺に対してエプロンを斜めにスイングして、カウンターとのすき間から引き出す。

・引き出す際、エプロンをカウンターや壁にこすって傷付けないようご注意ください。

❹エプロン内の汚れを落とす。

・シャワーやスポンジなどで汚れを落としてください。
・洗剤は十分に洗い流してください。

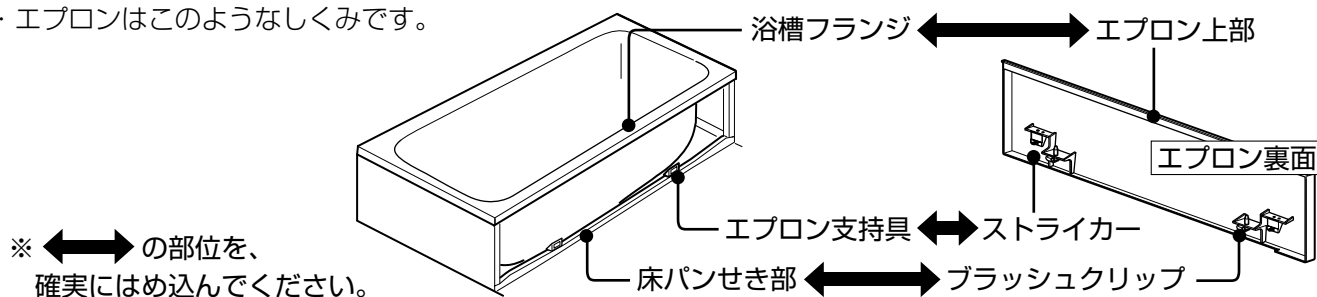
❺ヘアキャッチの汚れを落とす。

・ヘアキャッチにごみなどが詰まっていないか確かめてください。

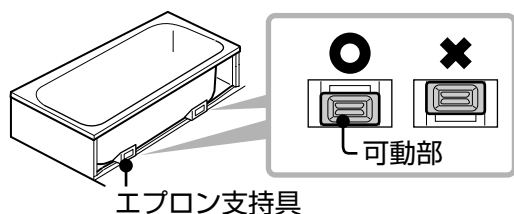
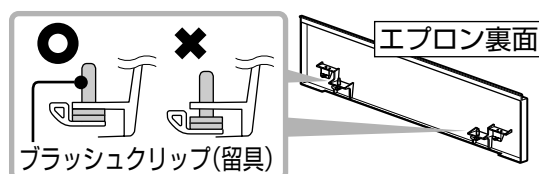
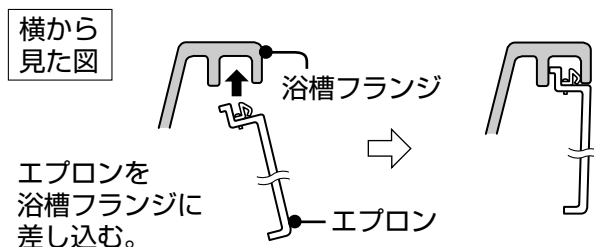
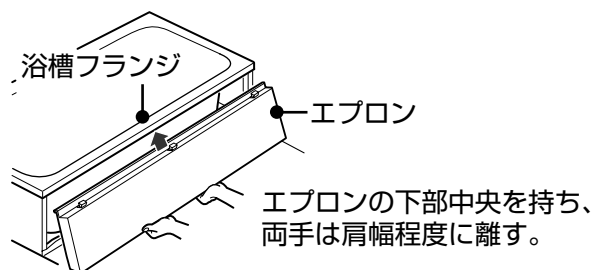
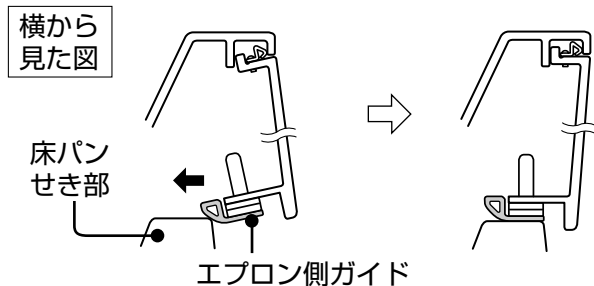
必要なとき　浴槽まわり

浴槽まわり

エプロン
（床パンせき・エプロン支持具・ヘアキャッチ）

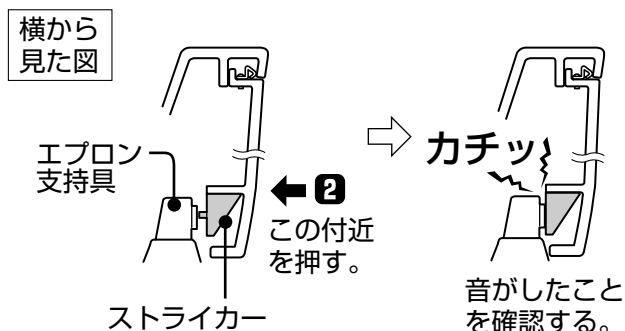
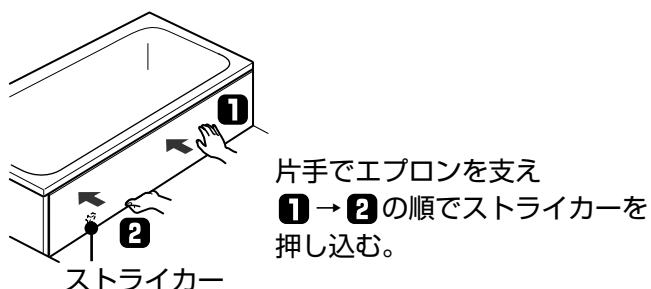
■エプロンを取り付ける

・エプロンはこのようなしくみです。

※ ⟷ の部位を、確実にはめ込んでください。

お願い

・エプロン支持具の可動部が下がっていることを確認してください。
（上がっていると、ストライカーをエプロン支持具に押し込みにくい場合があります。）

・ブラッシュクリップが奥まで差し込まれていることを確認してください。
（奥まで差し込まれていないと、床パンせき部に当たってエプロンの取り付けができません。）

❶エプロンの上部を浴槽フランジに差し込む。

❷エプロン側ガイドを床パンせき部に置く。

❸ストライカーをエプロン支持具に差し込む。

・「**カチッ**」と音がするまで押し込んでください。

片手でエプロンを支え
❶→❷の順でストライカーを
押し込む。

床・排水口

床　床排水口（ヘアキャッチ・封水筒）

準備

・やわらかい布やスポンジ
・毛先のやわらかいブラシ
・歯ブラシ【床排水口】
・浴室用洗剤（中性）
※中性洗剤以外の洗剤やたわしは使わないでください。

床（毎日）

・中性洗剤とやわらかいスポンジ、または毛先のやわらかいブラシで軽くこすってください。

お願い

・メラミンフォームや研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。
（変色・変形・傷などの原因となります。）

■床に水滴が残って乾きにくくなってきたとき

❶床全面を十分にぬらしてから浴室用中性洗剤をまんべんなく散布し、２～３分ほどおく。（汚れを分解させます。）

❷やわらかいスポンジに十分に水を含ませ軽く絞り、洗剤を広げるように床全面を軽くこする。

❸シャワーで洗剤をよく洗い流す。

※お手入れの後は、浴室内を十分に換気してください。

床排水口（ヘアキャッチ：毎日、封水筒：１週間に１回程度）

２～５ページの「安全上のご注意（床排水口）」も併せてお読みください。

お願い

・ヘアキャッチ・封水筒のお手入れは、日常および定期的に行ってください。
（目詰まりし、排水が遅くなったり、排水口から水があふれる原因となります。）

❶床排水口カバーを取り外す。

・ふたの切欠部に指を掛けて外してください。

❷ヘアキャッチを回して取り外す。

❸封水筒のつめを回して取り外す。

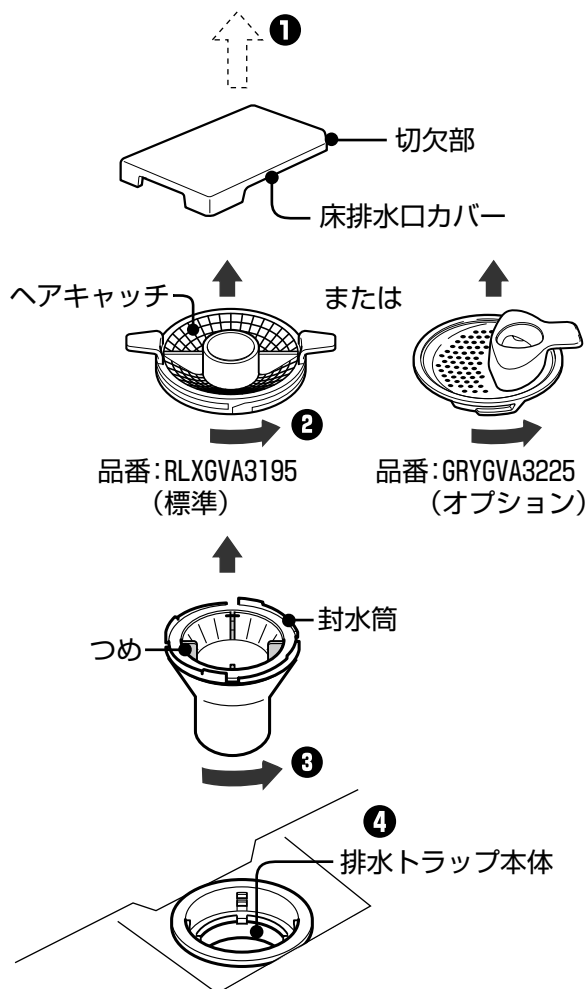
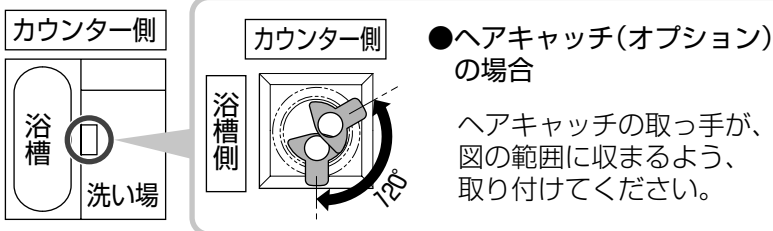
❹外した部品・排水トラップ本体の汚れを落とす。

・ほこり・ごみなどを取り除いてください。
・歯ブラシでぬめりを取り除いてください。

※清掃後は、逆の手順で取り付ける。

・ヘアキャッチをつける向きに注意してください。

●ヘアキャッチ（オプション）の場合

ヘアキャッチの取っ手が、図の範囲に収まるよう、取り付けてください。

収納

収納関連材（オプション）

準備

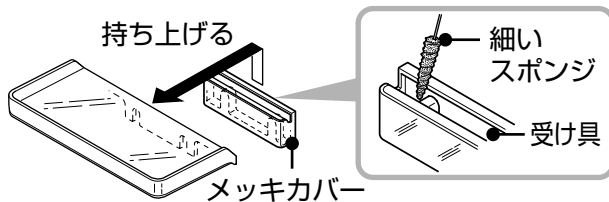
・やわらかい布やスポンジ
・持ち手の付いた先端の細いスポンジ（上図）
・浴室用洗剤（中性）
※中性洗剤以外の洗剤やたわしは使わないでください。

収納関連材（1 か月に 1 回程度）

クリアシェルフ・クリアワイドシェルフ

収納棚を持ち上げて取り外し、汚れを落とす。

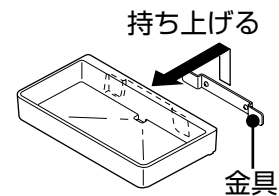
・受け具内側の細い溝部分は、浴室用洗剤（中性）をつけた細いスポンジ（図参照）などで洗ってください。
・洗剤は十分に洗い流してください。
・メッキカバーの取り外しはできません。

※清掃後は、逆の手順で取り付ける。

※図はクリアシェルフの場合

ライトシェルフ・プレーン収納棚

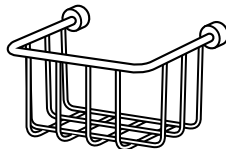
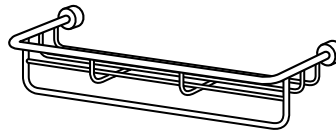
収納棚を持ち上げて取り外し、汚れを落とす。

・洗剤は十分に洗い流してください。

※清掃後は、逆の手順で取り付ける。

ワイヤーシェルフ・ワイヤーバスケット・ワイヤーハンガー・タオル掛け・バイザーカウンター

・取り外しはできません。
・19ページの「お手入れの基本」にしたがって、汚れを落としてください。

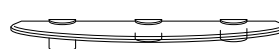
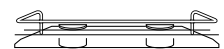
●ワイヤーシェルフ

●ワイヤーバスケット

●ワイヤーハンガー

●タオル掛け

●バイザーカウンター

フロスト調トレイ・フロスト調テーブル

・トレイとガードバーを取り外すことができます。

フロスト調テーブル

フロスト調トレイ

❶トレイを持ち上げる。

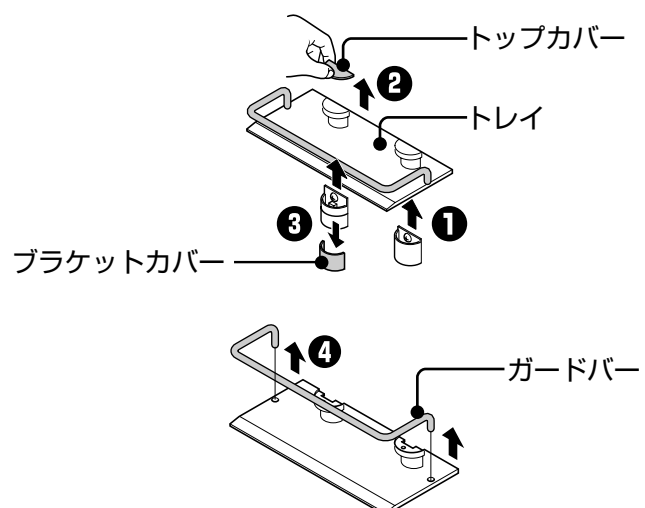
❷トップカバーを取る。
・フロスト調トレイ：2 か所
・フロスト調テーブル：3 か所

❸ブラケットカバーを取る。
・フロスト調トレイ：2 か所
・フロスト調テーブル：3 か所

❹ガードバーを引き抜く。
・フロスト調トレイのみ

❺外した部品の汚れを落とす。
・洗剤は十分に洗い流してください。

※清掃後は、逆の手順で取り付ける。

※図はフロスト調トレイの場合

ミラー・混合水栓

ミラー　ハンドル・吐水口　ストレーナー

準 備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）　※中性洗剤以外の洗剤やたわしは使わないでください。

ミラー（毎日）

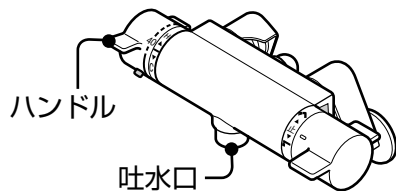
❶浴室用洗剤（中性）をミラー全面に散布する。
・そのまま、5 分程度待ってください。

❷ミラーおよびミラー周囲を水でよく洗い流し、からぶきする。
・よく洗い流さないと、腐食・変色する原因となります。

ハンドル・吐水口（1 か月に 1 回程度）

❶スポンジに洗剤を付けてこする。
・ハンドルや吐水口の水あか（白い汚れ）などを洗い流してください。

❷十分に洗い流す。

■水あか（白い汚れ）が落ちにくいとき
・歯ブラシに練り歯磨きを付けこすってください。

お願い
・日常的に混合水栓のハンドルを回しておいてください。（ハンドルを回さないと、水あかなどが付着し故障の原因となります。）

ストレーナーの清掃

2～5 ページの「安全上のご注意（水栓）」も併せてお読みください。

・各混合水栓の取扱説明書をお読みください。
・ストレーナが詰まると、吐水量が減ったり、希望する湯温にならない場合があります。

ドア

ドア（障子）・ドア枠

・ここでは、ドアのお手入れを、「ドア（障子）・ドア枠」「ガラリ（通気口）」「ドア下枠」に分けて説明します。ドアの種類により、お手入れ部位や方法が異なります。

※**スタンダードドア・ライトインドア**のお手入れ部位は、ドアとドア枠のみです。ドアを開けて、汚れ、髪の毛、ごみを取り除いてください。お手入れ後は、洗剤を十分に洗い流してください。

準 備

・やわらかい布やスポンジ
・歯ブラシ【ドア枠下】
・浴室用洗剤（中性）
※中性洗剤以外の洗剤やたわしは使わないでください。

ドア（障子）・ドア枠（毎日）

・19 ページの「お手入れの基本」にしたがって、汚れを落としてください。

強化ガラス仕様のドア、FIX 窓

・強化ガラスは、割れても飛散しにくいよう、脱衣室側にフィルムがはってあります。
・フィルム表面に汚れを付着させたままにするとフィルムの劣化が早くなり、反射率などの性能が低下します。フィルムの性能を維持するため、清掃を行ってください。

❶ぬらしたやわらかい布で軽く水洗いする。 ・汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。

お願い

●フィルムに傷を付けないために、下記のことをお守りください。
・からぶきはしない。
・フィルムの表面は一方向にふく。
（往復させてふかないでください。）
・ブラシや研磨剤、研磨剤の入ったスポンジや砂ほこりで汚れた布、コンパウンドなどは使用しない。
・砂ほこり、金属粉などが付着している場合には、無理にこすらない。
（事前に水を十分に含んだ布などで水洗いしておくことをおすすめします。）
・アンモニア系、塩素系、有機系洗剤は使用しない。

ドア下枠（1 か月に 1 回程度）

・下枠前カバー・レールを取り外して清掃してください。

スイングドア・2 枚折りドア

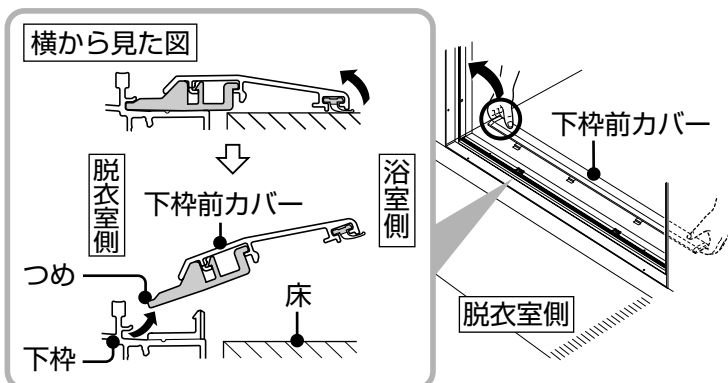
❶ドアを開ける。

❷下枠前カバーの両端部に指を掛け、持ち上げて外す。

❸汚れを落とす。

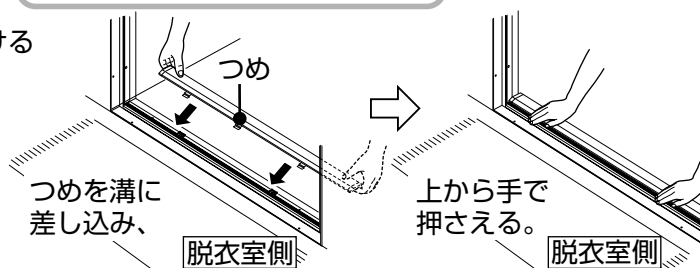
・歯ブラシで髪の毛・ごみなどを取り除いてください。

・洗剤は十分に洗い流してください。

●取り外す

※清掃後は、下枠前カバーを取り付ける。

・つめを溝に差し込み、つめ付近を強めに押し込んでください。

・「カチッ」と音がするまで押してください。

●取り付ける

片引き戸

■下枠前カバー

❶障子を開ける。

❷下枠前カバーの両端部に指を掛け、持ち上げて外す。

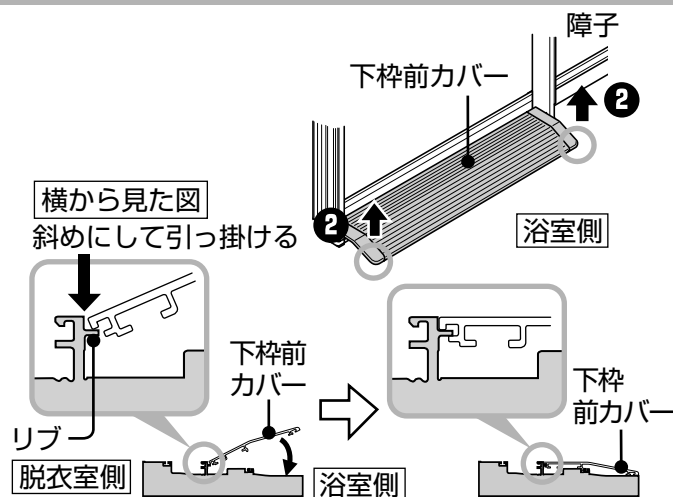
❸汚れを落とす。

・歯ブラシで髪の毛・ごみなどを取り除いてください。

・洗剤は十分に洗い流してください。

※清掃後は、下枠前カバーを取り付ける。

・つめを溝に差し込み、つめ付近を強めに押し込んでください。

・「カチッ」と音がするまで押してください。

■レール

・レールが黒ずむことがありますが、塗装のはがれではありません。（清掃すると黒ずみが取れます。）

❶障子を少し持ち上げ、下部を手前に引きながら脱衣室側へ外す。（33 ページ参照）

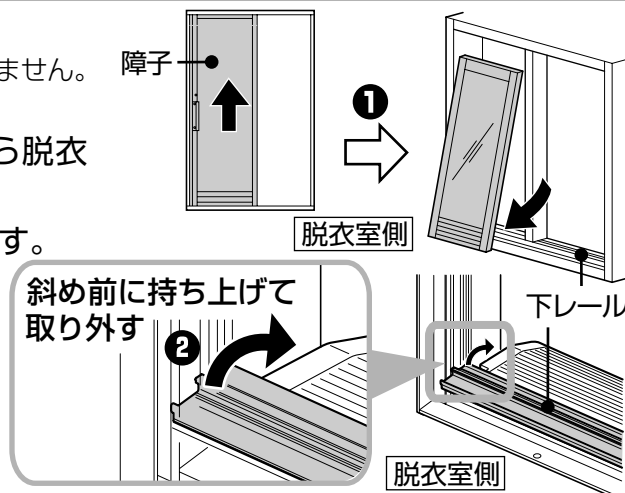
❷下レールを持ち、斜め前に持ち上げて、取り外す。

❸汚れを落とす。

・歯ブラシで髪の毛・ごみなどを取り除いてください。

・洗剤は十分に洗い流してください。

※清掃後は、逆の手順で取り付ける。

・取り付けの際は、下レールの向きにご注意ください。

壁・カウンター・天井・換気扇

壁 カウンター 天井 換気扇

準備

・やわらかい布やスポンジ
・安定した台【天井・換気扇】
・厚手のゴム手袋【天井・換気扇】
・浴室用洗剤（中性）
※中性洗剤以外の洗剤やたわしは使わないでください。

壁（毎日）

2～5ページの「安全上のご注意（壁）」も併せてお読みください。

・19ページの「お手入れの基本」にしたがって、汚れを落としてください。

お願い

・目地(シーリング部)を引っかかないように注意してください。（破損の原因となります。）
・目地（シーリング部）が切れていないことを定期的に確認してください。切れている場合は速やかに補修してください。（水漏れやさびの原因となります。）

カウンター（毎日）

・19ページの「お手入れの基本」にしたがって、汚れを落としてください。

天井（毎日）

・19ページの「お手入れの基本」にしたがって、汚れを落としてください。

お願い

・天井点検口ふたは、外さないでください。（はめ込み不具合などにより、蒸気漏れの原因となります。）
・スプレー式の洗剤を使用しないでください。

換気扇・暖房換気乾燥機（1か月に1回程度）

2～5ページの「安全上のご注意（換気扇）」も併せてお読みください。

・詳しくは換気扇・暖房換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。

⚠警告		⚠注意	
必ず守る	●**照明（ランプ交換）・暖房換気乾燥機・換気扇などの電器部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う** 切らないと、感電やけがをするおそれがあります。	接触禁止	●**暖房換気乾燥機の運転中は、ルーバーが熱くなるので触らない** やけどをするおそれがあります。
		必ず守る	●**照明ランプの交換や、暖房換気乾燥機・換気扇などのお手入れの際は、安定した踏み台を使う** 安定した踏み台を使わないと、バランスを崩して転倒し、けがをするおそれがあります。 ●**換気扇のルーバーは、清掃後に必ず元どおりに取り付ける** 守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

換気扇

・換気扇は、ルーバーを外して清掃してください。

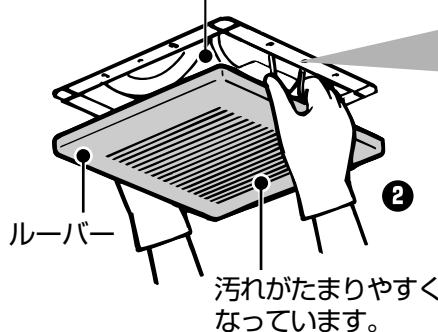
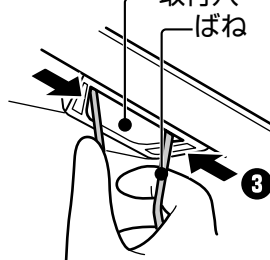
❶電源を切る。

❷ルーバーの両端を下方に引っ張る。

❸ばねをつまんで取付穴からゆっくりと外す。

❹ルーバーの汚れを落とす。

・洗剤は十分に洗い流してください。

※清掃後は、逆の手順で取り付ける。

メンテナンス

ボールチェーンの交換

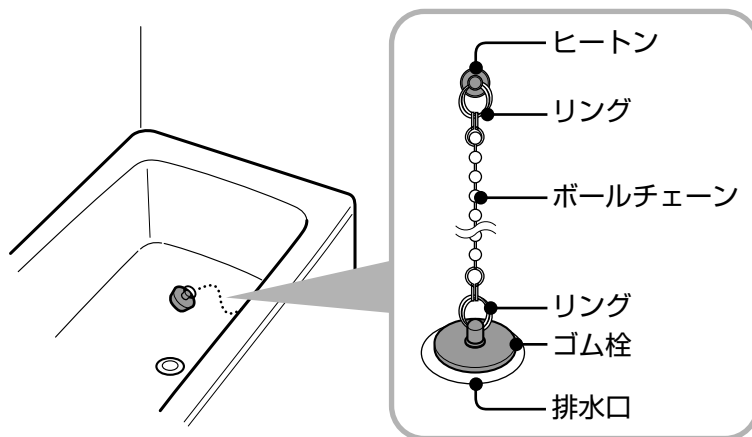
2～5ページの「安全上のご注意（浴槽）」も併せてお読みください。

・ボールチェーンはホームセンターなどでもお買い求めいただけます。

準 備

・ボールチェーン：ボール径5mm（両端リング付き）
・マイナスドライバー

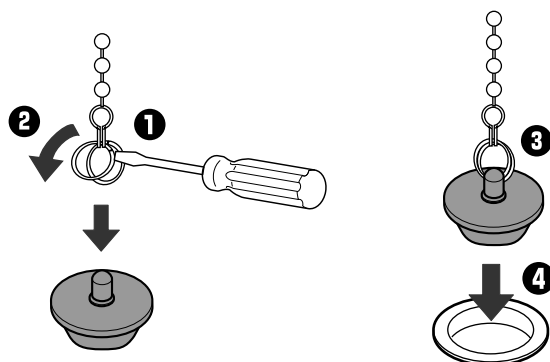
お願い

・ゴム栓側から交換してください。
（ヒートン側を先に交換すると、部品をなくすおそれがあります。）

■ゴム栓側を取り外す

❶古いボールチェーンのリングを開く。
・マイナスドライバーですき間を開けてください。

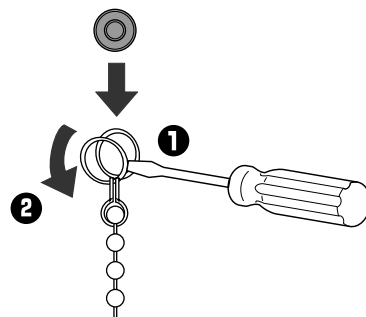
❷リングからゴム栓を取り外す。
・リングをずらしていってください。

❸ゴム栓に新しいボールチェーンを取り付ける。

❹ゴム栓を排水口にはめる。
・外した部品が排水口から落ちることを防ぎます。

■ヒートン側を取り外す

❶古いボールチェーンのリングを開く。
・マイナスドライバーですき間を開けてください。

❷ヒートンからリングを取り外す。
・リングをずらしていってください。

❸ヒートンに新しいボールチェーンを取り付ける。

メンテナンス

照明器具

ランプの交換

2～5ページの「安全上のご注意(照明器具)」も併せてお読みください。

・お使いの照明に合わせてランプを交換してください。

お願い
・照明カバーを引っ張ったり、ぶら下がったりして、力を掛けないでください。(破損の原因となります。)

準備
・ランプ
・安定した踏み台
(踏み台を置く場合は、バスタオルなどを敷き、傷が付かないようにしてください。)

⚠警告

禁止

●**照明器具は、点灯中や電源を切った直後にランプを触らない**
やけどをするおそれがあります。

必ず守る

●**照明(ランプ交換)・暖房換気乾燥機・換気扇などの電器部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う**
切らないと、感電やけがをするおそれがあります。

●**照明器具は指定されたランプを使う**
指定されたランプを使わないと、火災の原因となります。

⚠注意

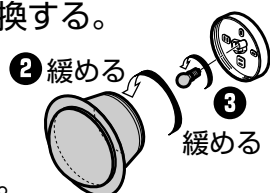
必ず守る

●**照明ランプの交換や、暖房換気乾燥機・換気扇などのお手入れの際は、安定した踏み台を使う**
安定した踏み台を使わないと、バランスを崩して転倒し、けがをするおそれがあります。

●**照明カバーは確実に取り付ける**
守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

エクセレント照明・四角丸ブラケット照明

❶電源を切る。
❷照明カバーを取り外す。
❸ランプを交換する。

※交換後は、逆の手順で取り付ける。

照明	品番	ランプ種類	交換ランプ品番
エクセレント照明	RL9GVL2400	白熱灯:ミニクリプトン電球60形	LDS100V54W·W·K
	RL9GVL2451	蛍光灯:パルックボールD15形(電球色)	EFD15EL/10/E17H
四角丸ブラケット照明	GK9GVL2170	白熱灯:シリカ電球60形	LW100V54W
	RL9GVL2481	蛍光灯:パルックボールD15形(電球色)	EFD15EL/10/H

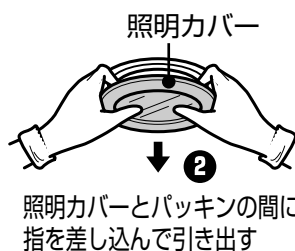
※必ず指定品番のランプをご使用ください。

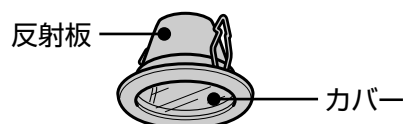
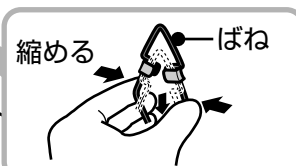
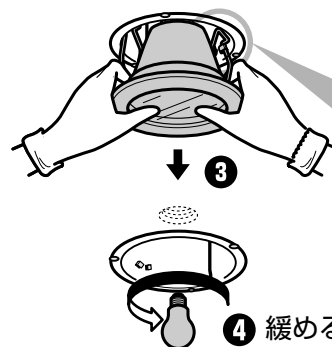
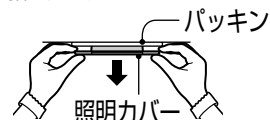
ダウンライト

品番	カバー色	ランプ種類	交換ランプ品番
GRXGVL2210	★透明	ダイクール球	JR12V50WKN/5EZ-H2
GRXGVL2240	★透明	白熱灯:ミニクリプトン電球40形	LDS100V36W·W·K
RL9GVL2250	乳白	蛍光灯:パルックボールD15形(電球色)	EFD15EL/12/E17

※必ず指定品番のランプをご使用ください。

❶電源を切る。
❷照明カバーを下に引き出す。
❸照明カバーを取り外す。
・指でばねを縮めて取り外してください。
❹ランプを交換する。
※交換後は、逆の手順で取り付ける。

お願い
・表中★印ダウンライトの照明カバーは飛散防止処理のため表面が多少曇っていますが、異常ではありません。
・照明カバーの皮膜を傷つけないために清掃の際にはやわらかい布やスポンジを使用してください。

照明カバーとパッキンが密着していることがあります。照明カバーとパッキンの間にゆっくりと指を差し込んでください。

必要なとき メンテナンス

ドアの開閉をスムーズにする

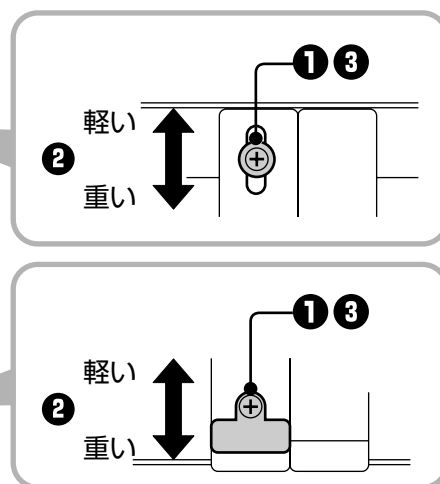
・2 枚折りドア・スタンダードドア・ライトインドアは、開閉時のドア重さを調整することができます。

準 備
・プラスドライバー【2 枚折りドア】
・マイナスドライバー【スタンダードドア・ライトインドア】

2 枚折りドア

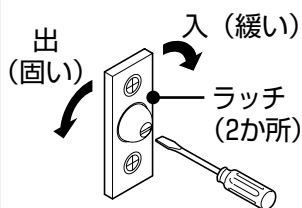
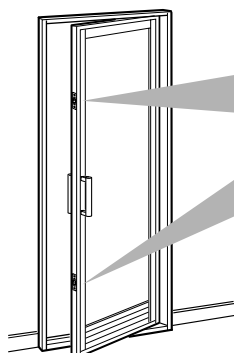
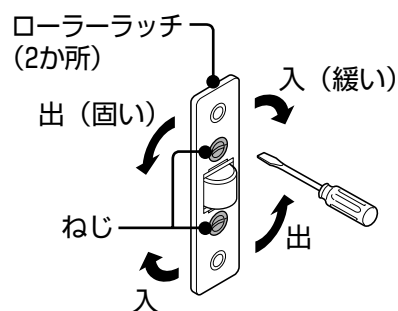
・ドア上部と下部にあるねじで重みを調整します。

❶ねじを緩める。
❷上下に動かして調節する。
❸ねじを締める。
❹ドアの開閉を行う。

※換気扇運転時にドアが開く場合は、「重い」方向へ調整してください。

スタンダードドア・ライトインドア

・ローラーラッチで重みを調整します。

❶ラッチまたはローラーラッチねじをドライバーなどで回す。
・ライトインドアの場合、ローラーの上下が傾かないように調整してください。
❷ドアの開閉を行う。

※換気扇運転時にドアが開く場合は、「出」方向へ調整してください。

緊急時にドアを取り外す

緊急時にドアを取り外す

・浴室内からドア・障子が開けられない場合、脱衣室側から取り外してください。

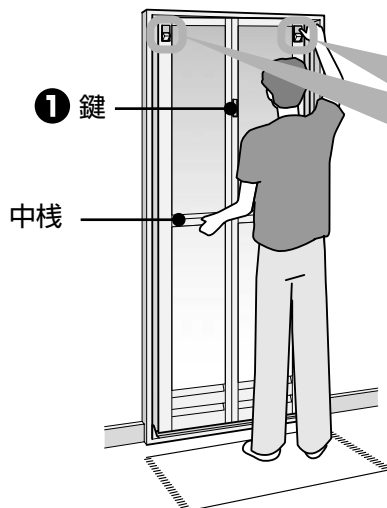
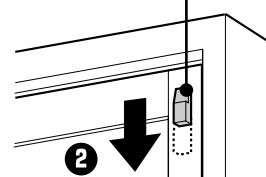
2 枚折りドア

●取り外す

❶鍵を開ける。

・15 ページを参照してください。

❷つめを 2 か所下げ、浴室側へ外す。

・中桟を持って支えてください。

●取り付ける

・脱衣室側から取り付けてください。

❶固定側下部の溝をレールに載せる。

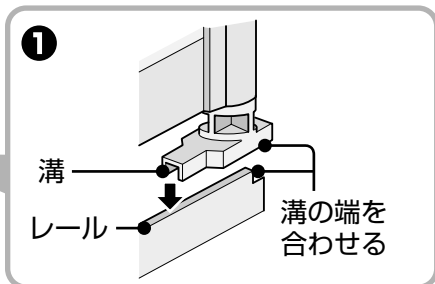
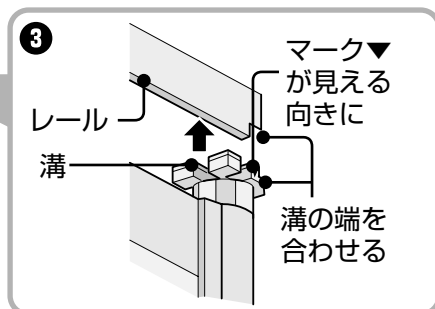
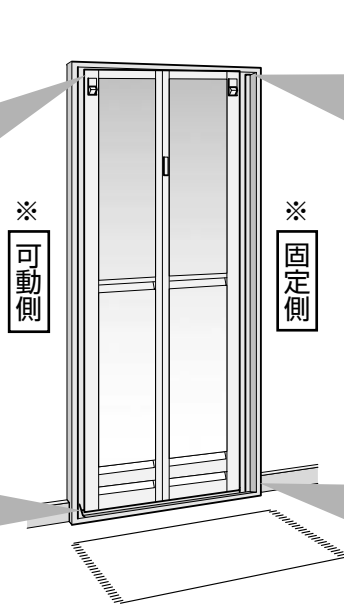
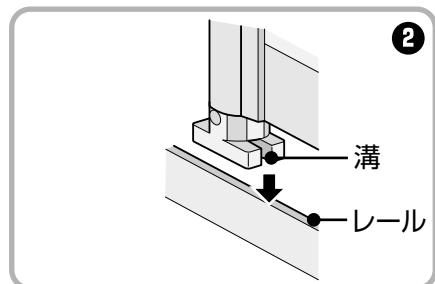
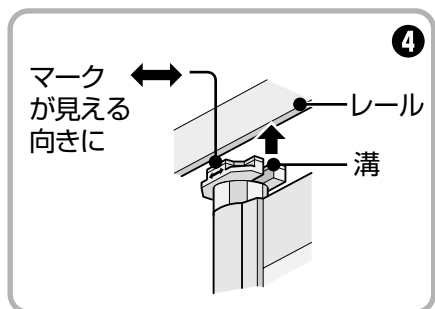
・溝の端を合わせてください。

❷可動側下部の溝をレールに載せる。

❸固定側上部の溝をレールにはめ込む。

・▼マークが見える向きにし、溝の端を合わせてください。

❹可動側上部の溝をレールにはめ込む。

・⟷ マークが見える向きにしてください。

※プランにより異なります。

スイングドア・スタンダードドア・ライトインドア

●取り外す

❶鍵を開ける。

・15 ページを参照してください。

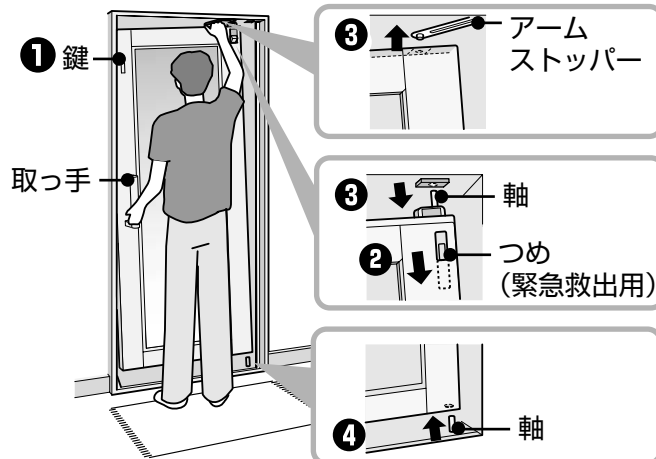
❷つめを下げる。

・取っ手を持って支えてください。

❸ドア上部を浴室側へ傾ける

・アームストッパーを持ち上げ、ドア上部を軸から外してください。

❹ドアを浴室側へ外す。

・ドア下部を軸から持ち上げてください。

●取り付ける

・脱衣室側から取り付けてください。

❶ドア下部を軸に差し込む。

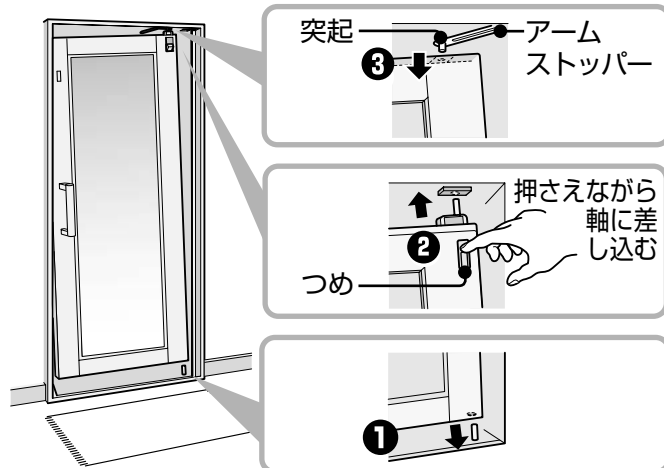
・取っ手を持って支えてください。

❷ドア上部をドア枠に差し込む。

・スタンダードドアの場合、つめを押さえ、ドア上部を浴室側へ傾けながら、差し込んでください。

・スイングドア・ライトインドアの場合、ピボットヒンジを押さえ、ドア上部を浴室側へ傾けながら、差し込んでください。

❸ドアを固定する。

・アームストッパーの突起をはめ込んでください。

片引き戸

●取り外す

❶鍵を開ける。

・15 ページを参照してください。

❷障子を持ち上げる。

・手前から順に障子を外します。

・下部がレールから外れます。

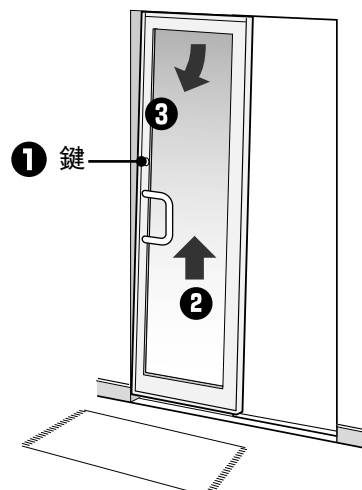
❸障子を脱衣室側へ外す。

・障子上部をドア上枠から抜いてください。

●取り付ける

・脱衣室側から、逆の手順で取り付けてください。

・障子は、取り外した順番と逆の順番で取り付けてください。

困ったとき

故障かな？

・本機に異常を発見された場合は、使用を中止し点検を行ってください。下記の点検をしても直らないときは、分電盤の漏電ブレーカーを切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

修理をご依頼される前に、次の事柄を確かめてください。

	こんなときは	こんな理由です・このように処理してください
バスルーム全体	ピシッ、ピシッという音がする。	・異常ではありません。 （気温が上がって、膨張した部品どうしがこすれる音。）
バスルーム全体	目地が切れている。 目地がはがれている。	・清掃のときなどに引っ掛けた。 **→すぐに修理する。（水漏れの原因となりますので、販売店にご相談ください。）**
床	換気しても床の水滴が残りやすい。	・床に汚れが付着している。 ・使い始めのため、床にワックス成分が残っている。 **→床を浴室用洗剤（中性）とやわらかいスポンジでよく清掃する。【23 ページ参照】**
浴槽	浴槽が薄い緑や青に変色する。	・銅石けんが付着した。 （銅石けん：水道管の銅イオンと石けんの脂肪酸が反応した物） （お買い上げ後半年～ 1 年程度の間に発生することがあります。） **→①アンモニア水を 10%に薄める。（アンモニア水は薬局で購入できます。） ②布に含ませて変色している部分をこする。 ③水で洗い流す。**
浴槽	浴槽に赤いさびが付着する。 （特に排水口周囲）	・水道管の鉄分が付着した。 （お買い上げ直後や、水道工事直後に発生することがあります。） **→練り歯磨きで軽くこすり落とす。（放置すると取れなくなります。頻繁に発生する場合は、混合水栓の吐水口にガーゼなどをかぶせておくことをおすすめします。）**
浴槽	排水栓ふたのパッキンが切れている。	・清掃のときなどに引っ掛けた。 **→すぐに交換する。（水漏れの原因となりますので、『ハイ・パーツショップ』でご購入いただくか、販売店に交換を依頼してください。）【裏表紙参照】**
ドア	【2 枚折りドアの場合】 開閉が重い。	・調整が合っていない。 **→開閉時のドアの重さを調整する。【31 ページ参照】**
ドア	【片引き戸の場合】 開閉時に「キュッ」と音がする。	・異常ではありません。 （水密性を保つためのパッキンと障子がこすれる音です。）

こんなときは	こんな理由です・このように処理してください

お湯・シャワー

・給湯設備の異常については、給湯機の取扱説明書をお読みいただくか、給湯機メーカーにお問い合わせください。

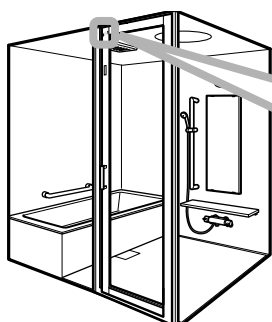
混合水栓の取扱説明書も併せてお読みください。

こんなときは	こんな理由です・このように処理してください
流量を絞ったときに音がする。	・異常ではありません。 (水が流れる音です。)
お湯が出ない。 吐水量が少ない。	・混合水栓または止水栓のストレーナにごみが詰まっている。 **→ストレーナを清掃する。** **【混合水栓の取扱説明書参照】**
W(ダブル)節水シャワー･ワンタッチシャワーを止めたとき､シャワーヘッドから水滴が落ちる。	・異常ではありません。 (シャワーヘッドに残った水です。モードの切替、シャワーヘッド・ホースに触れたときにも水滴が垂れる場合があります。)
始めに出るお湯が冷たい・湯温が一定にならない。	・異常ではありません。 (配管に残っている冷めたお湯が出るためです。) **→しばらくお湯を出して待つ。**
熱いお湯が出ない。	・台所や洗面所など他の混合水栓と同時に使用している。 **→他の混合水栓の吐水量を少なくする。** **(給湯機の能力によっては、同時に使用すると湯温の下がる場合があります。)** ・冬期で水道水の水温が低い。 **→混合水栓の吐水量を少なくする。** **(給湯機の能力によっては、湯温の上がりにくい場合があります。)** ・台所リモコンの設定が優先になっている。 **→浴室リモコンの設定を優先にする。** ・給湯機の設定温度が低い。 **→必要とするお湯の温度より 10℃以上高い温度に設定する。** **(60℃給湯をおすすめします。)** ・温度調節ハンドルの設定がずれている。 **→温度調節ハンドルを設定しなおす。** **【混合水栓の取扱説明書参照】** ・ライトタッチ水栓の場合、異常ではありません。 (最高吐水温度を規制し、熱湯が出ない構造になっております。)
低温(30℃程度)のお湯を出すとき、湯温が一定しない。	・次の条件が重なっている。夏などで水道管の水温が高い。給湯機の設定温度が高い。 **→給湯機の設定温度を下げる。(例:60℃→ 40℃)**
吐水量が少ない。 ※ 電気温水器の場合を除きます。	・給湯機と混合水栓の設定温度が近い。 **→必要とするお湯の温度より 10℃以上高い温度に設定する。** **(60℃給湯をおすすめします。)** **吐水量を増やすには、給湯機のお湯に水道管の水が吐水されるよう、給湯機の湯温を高めに設定してください。**

部品の交換と廃棄

交換部品品番一覧

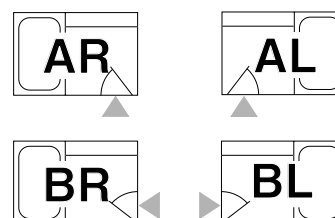
お問い合わせ・修理などをご依頼される場合は、おわかりになる範囲で品名・品番をご連絡ください。
下記部品は ハイ・パーツショップ でご購入いただけます。

・件名管理 NO　右図ラベルに記載
・シリーズ名　MRX
・シリーズ品番　BMX

シリーズ品番　BMX

品　名		品　番	参照ページ
床排水口カバー	カームホワイト単色	GRX+[床排水口カバー裏面表示品番]	23 ページ
	ダークグレー単色		
	シャトルグレー単色		
	クレーブラウン単色		
ヘアキャッチ（床排水口）		RLXGVA3195	
ヘアキャッチ（オプション：さささっとキレイ仕様）		GRYGVA3225	
封水筒		GRXGVA3223	
封水筒（オプション：さささっとキレイ仕様）		GRYGVA3226	
ゴム栓 (チェーン・ヒートン付)	ストレート浴槽・弓形浴槽	RLXGVD5020	19 ページ
ポップアップ排水栓ふた（オプション）	排水栓ふた	RLXGVD1512	20 ページ
	排水栓パッキンのみ	RLXGVD1537	
クリアシェルフ		RLXGVJ2051	24 ページ
クリアワイドシェルフ		RLXGVJ2052	
ライトシェルフ		RLXGVJ2015	
ワイヤーシェルフ（オプション）		GRXGVJ2010	
ワイヤーバスケット（オプション）		GRXGVJ2011	
ワイヤーハンガー（オプション）		GRXGVJ2012	
フロスト調トレイ本体（オプション）		GRXGVJ2211	
フロスト調テーブル本体（オプション）		GRXGVJ2221	
プレーン収納棚（オプション）		RLXGVJ2129X	
照明カバー	四角丸ブラケット照明	GRXGVL2170001	30 ページ
	エクセレント照明	GRXGVL2400001	

品　名				品　番	参照ページ
●保温浴槽用　風呂ふた					
組みフタ	ストレート浴槽	1116サイズ		RSS73HN1S	17 ページ
		1216・1218サイズ		RSS74HN1S	
		1317サイズ		RSS75HN1S	
		1418サイズ		RSS78HN1S	
	弓形浴槽	1317サイズ		RSS75HN1Y	
		1418サイズ		RSS78HN1Y	
●断熱なし浴槽用　風呂ふた					
組みフタ	ストレート浴槽	1116サイズ		RSS73AN1S	17 ページ
		1216・1218サイズ		RSS74AN1S	
		1317サイズ		RSS75AN1S	
		1418サイズ		RSS78AN1S	
	弓形浴槽	1317サイズ		RSS75AN1Y	
		1418サイズ		RSS78AN1Y	
巻きフタ	ストレート浴槽	1116サイズ		RSS73MN1S	
		1216・1218サイズ		RSS74MN1S	
		1317サイズ		RSS75MN1S	
		1418サイズ		RSS78MN1S	
	弓形浴槽	1317サイズ		RSS75MN1Y	
		1418サイズ		RSS78MN1Y	
●マイクロバブル浴室洗浄用　風呂ふた					
断熱組みフタ	ストレート浴槽	1317サイズ		RSS75HN1SM	17 ページ
		1418サイズ		RSS78HN1SM	
	弓形浴槽	1317サイズ		RSS75HN1YM	
		1418サイズ		RSS78HN1YM	
組みフタ	ストレート浴槽	1317サイズ		RSS75AN1SM	
		1418サイズ		RSS78AN1SM	
	弓形浴槽	1317サイズ		RSS75AN1YM	
		1418サイズ		RSS78AN1YM	
巻きフタ	ストレート浴槽	1317サイズ		RSS75MN1SM	
		1418サイズ		RSS78MN1SM	
	弓形浴槽	1317サイズ	R勝手	RSS75MN1YMR	
			L勝手	RSS75MN1YML	
		1418サイズ	R勝手	RSS78MN1YMR	
			L勝手	RSS78MN1YML	

■ドア、FIX 窓の交換について

・スタンダードドアはドア本体の交換になります。
（面材のみの交換はできません。）
※裏表紙の『修理ご相談センター』にご依頼ください。

■ミラーの交換について

※裏表紙の『修理ご相談センター』にご依頼ください。

■ドア勝手

バスルーム廃棄時のお願い

・バスルームを廃棄する場合には、許可を受けた業者様にご依頼頂き、適切な廃棄処分及びリサイクル可能な部材のリサイクルをお願い致します。

・バスルーム廃棄部材の不法投棄等がありました場合には、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

仕様

■各機器の消費電力

（単位：W）

部　　材　　名		消　費　電　力
照明	四角丸ブラケット照明	白熱灯：54 ／蛍光灯：10
	エクセレント照明	白熱灯：54 ／蛍光灯：10
	ダウンライト照明	白熱灯：40 ／蛍光灯：12 ／ダイクール灯：50
「ナノイー」搭載 暖房換気乾燥機	100V	1350
	200V	2180

■浴槽満水容量

（単位：L）

浴室サイズ	浴槽形状	
	ストレート浴槽	弓形浴槽
1418	295	280
1317	270	260
1218・1216	250	–
1116	225	–

・浴室サイズによって浴槽の幅が右のようになります。

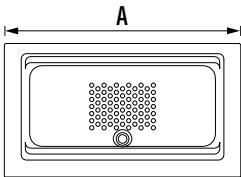
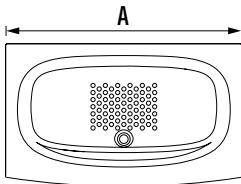
（単位：mm）

浴室サイズ	A寸法
1418	1400
1317	1300
1218・1216	1200
1116	1100

●ストレート浴槽

●弓形浴槽

Panasonic

出張修理

バスルーム保証書

※お客様	お名前 ご住所 様 電話番号（ ） —
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号

※お引渡し日	年 月 日
シリーズ・品番	BMX
保証期間	（お引渡し日から）本体 ２年間 但し 電気部品 １年間 防水性能 ５年間

無料修理規定

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン等）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まり等による故障及び損傷
   （ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧による故障及び損傷
   （ホ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ヘ）仕上げのキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの
   （ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
   （チ）指定外の燃料・電源（電圧、周波数）・上水道の水質基準に適合しない井戸水などの使用及び異常水質による故障及び損傷
   （リ）凍結による破損
   （ヌ）維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合
   （ル）取付設置説明書に記載された方法以外の取付設置内容に起因する損傷や故障
   （ヲ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
   （ワ）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
   （カ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヨ）苛性ソーダや強塩酸等の強い薬品を使用した場合の損傷
   （タ）硫黄やアルカリ分を含む入浴剤、温泉等の水質による浴槽表面及び金具類の損傷
   （レ）本書のご提示がない場合
   （ソ）保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
   （ツ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック電工株式会社　水廻りシステム事業部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL（代表）06－6908－1131

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電話
お引き渡し日　　年　月　日

■保証書（39 ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 2 年間
（但し、電気・ガス機器などの器具は 1 年間）

■補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後以下のとおり保有しています。

該当部品	保有期間
電気機能商品 （ジェットバス、美泡湯、バステレビ等）	8 年
暖房換気乾燥機	10 年
換気扇	6 年
上記を除く補修部品	7 年

修理を依頼されるとき

■まず、34 ～ 35 ページの「故障かな？」の表にしたがって点検してください。
点検しても直らないときは、使用機器の電気・ガス・水道などの元栓を閉じ、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は 7 ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●**保証期間中は、**保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは、**診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●**修理料金は次の内容で構成されています。**
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック電工　検索　http://www.panasonic-denko.co.jp

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

■**ハイ・パーツショップ** 一般のお客様用

ナビダイヤル 0570-081-802（ハイ パーツ）

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日 / 9:00～17:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 転

●ホームページ　ハイ・パーツショップ　検索
http://www.sumu2.com/shop/parts/

お客様ご相談窓口のご案内

修理のご用命は

■パナソニック電工 **修理ご相談センター**

ナビダイヤル 0570-081-365（ハイ 365日）

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間】365 日 / 9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 転　　名古屋 052-551-7900 転
東　京 03-5392-7190 転　　福　岡 092-622-0531 転

商品のお問い合わせは

■パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

※携帯電話・PHS からもご利用になれます。
【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187

●FAX ………… フリーダイヤル 0120-878-236

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。　※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。
※転印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニック電工株式会社ならびにパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社はお客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック電工株式会社　水廻りシステム事業部
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

GVN1358
Di0610-11210